

# 第 36 回日本がん看護学会学術集会

## ご案内・プログラム

パラダイムシフトへの挑戦～がん看護をそうぞう（創造・想像）する～

開催場所：パシフィコ横浜ノース

開催期間：2022年2月19日（土）・20日（日）

開催方法：現地開催+WEB開催

学術集会長：栗原 美穂（国立がん研究センター東病院 看護部長）

## 学術集会現地参加の皆様へ

### 1. 「動画配信・抄録閲覧システム」のご案内

下記 URL または QR コードにアクセスし、ご自身の参加登録番号とパスワードを入力してログインください。

Microsoft Edge・Google Chrome・Firefox の各最新版のいずれかをご利用ください。

URL : <https://onl.tw/yrZwQ1j>

QRコード



### 2. 来場前の健康チェックと入場受付方法

①「動画配信・抄録閲覧システム」にログインする

②「参加証・領収証・来場者 QR コード」のボタンをクリック



③参加する日程の「健康チェック」ボタンをクリックする。

※参加日に健康チェックができるようになります。



④健康チェックを行い、「申請する」をクリック

※全ての項目にチェックがないと、会場にてご参加いただくことが出来ません。

※申請するボタンをクリックすると、ご登録メールアドレスに健康チェック完了通知が届きます。

2月19日（土）


ご来場前に必ず健康チェックをお願いします。全ての項目にチェックがないと、会場にてご参加いただくことが出来ません。

- ① 37.5以上の発熱がない
- ② 咳、咽頭痛、強いだるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）がない
- ③ 嗅覚異常や味覚異常がない
- ④ 同居家族に上記①②③の症状はない
- ⑤ 新型コロナウイルス感染症陽性者と濃厚接触がない
- ⑥ 政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への渡航または当該国・地域の在住者と濃厚接触がない（過去 14 日以内）

申請する




⑤「QRコード」画面を保存ください。

スクリーンショットまたは  から印刷、健康チェック完了通知の添付画像の保存をお願いします。

来場者用QRコード


♥ 2月19日（土）健康チェック	♥ 2月20日（日）健康チェック
📄 2月19日（土）QRコード	📄 2月20日（日）QRコード



### 2月19日（土）来場者用QRコード

来場の際は、QRコードをバーコードリーダーにかざして受付を行います。

画像を保存するか、印刷した上でご来場下さい。

印刷はこちら 



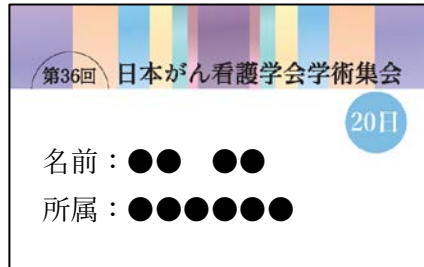
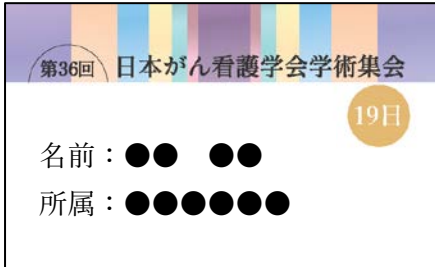
⑥「入場受付」（パシフィコ横浜ノース 1F）で来場者用 QR コードを QR コードリーダーに提示ください。

⑦ご登録いただいた所属・氏名が入った名札が印字されます。

※19日（土）、20日（日）の両日ともご参加される場合は、各日ごとに「入場受付」いただくようお願いします。

19日（土）用

20日（日）用



### 3.入場受付時間

場所	2月19日（土）	2月20日（日）
パシフィコ横浜ノース 1F フォウイェ	8：45～17：00	8：30～15：30

### 4.参加証・領収証

発行期間：2022年2月19日（土）～4月28日（木）17：00

参加証・領収証は「動画配信・抄録閲覧システム」よりご自身で印刷をお願いします。

会場での参加証・領収書のお渡しはしておりませんので、ご了承ください。

**参加証・領収証・来場者用QRコード**

来場者用QRコード

♥ 2月19日（土）健康チェック

♥ 2月20日（日）健康チェック

📄 2月19日（土）QRコード

📄 2月20日（日）QRコード

参加証・領収証

下記のボタンを押して、印刷してください。

参加証発行

2回目以降は「再発行」印が押印されます。ご了承ください。

## 5.Wi-Fiのご案内

パシフィコ横浜ノースでは、パスワードなしで Wi-Fi、無線 LAN 接続が可能です。

**SSID : FREE-PACIFICO-NORTH**

**◆対象エリア : 多目的ホール、付帯室、会議室、ガーデンラウンジ、フォワイエ**

## 6.会場内での感染防止対策のお願い

- ・会場内ではマスクをご着用ください。また、マスクは会場内のごみ箱には捨てず、お持ち帰りいただくようお願いします。
- ・受付前・各講演会場前は手指消毒を設置しておりますので、こまめな手洗い・手指消毒・咳エチケットの徹底をお願いいたします。
- ・会場内での立ち見はご遠慮いただいております。
- ・各講演会場内の座席間隔を保つよう 1 席空けてご着席ください。
- ・トイレ内のハンドドライヤーは運転を停止しておりますので、ハンカチ等をご持参ください。

## 7.企業展示・書籍展示

期間中に下記の通り企業展示・書籍展示を行います。

場所		2月19日(土)	2月20日(日)
企業展示 書籍展示	パシフィコ横浜ノース 1F G7	10:00~17:00	9:00~16:00
	パシフィコ横浜ノース 3F G311		
	パシフィコ横浜ノース 4F G411		

## 8.クロークについて

場所	2月19日(土)	2月20日(日)
パシフィコ横浜ノース 1F G7	8:45~18:15	8:30~16:15

※貴重品、PC、傘のお預かりはできませんので、予めご了承ください。

※荷物は当日中にお引き取り頂くようお願いいたします。

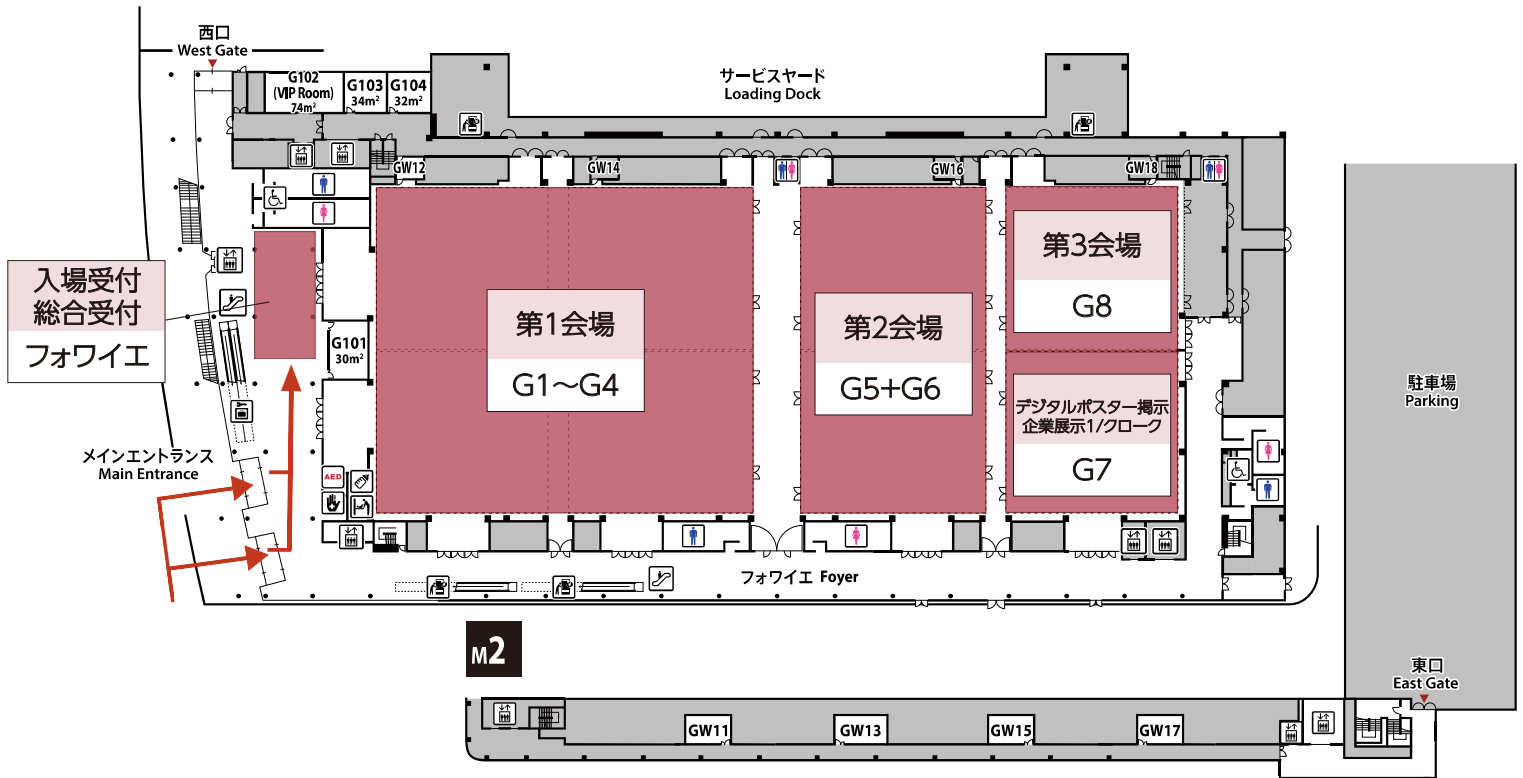
## 9.注意事項

- ・ライブ配信・オンデマンド配信がある会場ではご質問の音声・後方からの映像（お顔は映りません）を収録・配信することをご了承ください。
- ・講演会場内での写真撮影、録音・ビデオ撮影を固く禁止します。
- ・学術集会での食事提供はございません。また、会場内の飲食は厳禁です。食事の際は、感染対策にご留意ください。
- ・会期後 2 日以内に新型コロナウイルスの陽性反応が出た場合、必ず運営事務局までご連絡ください。

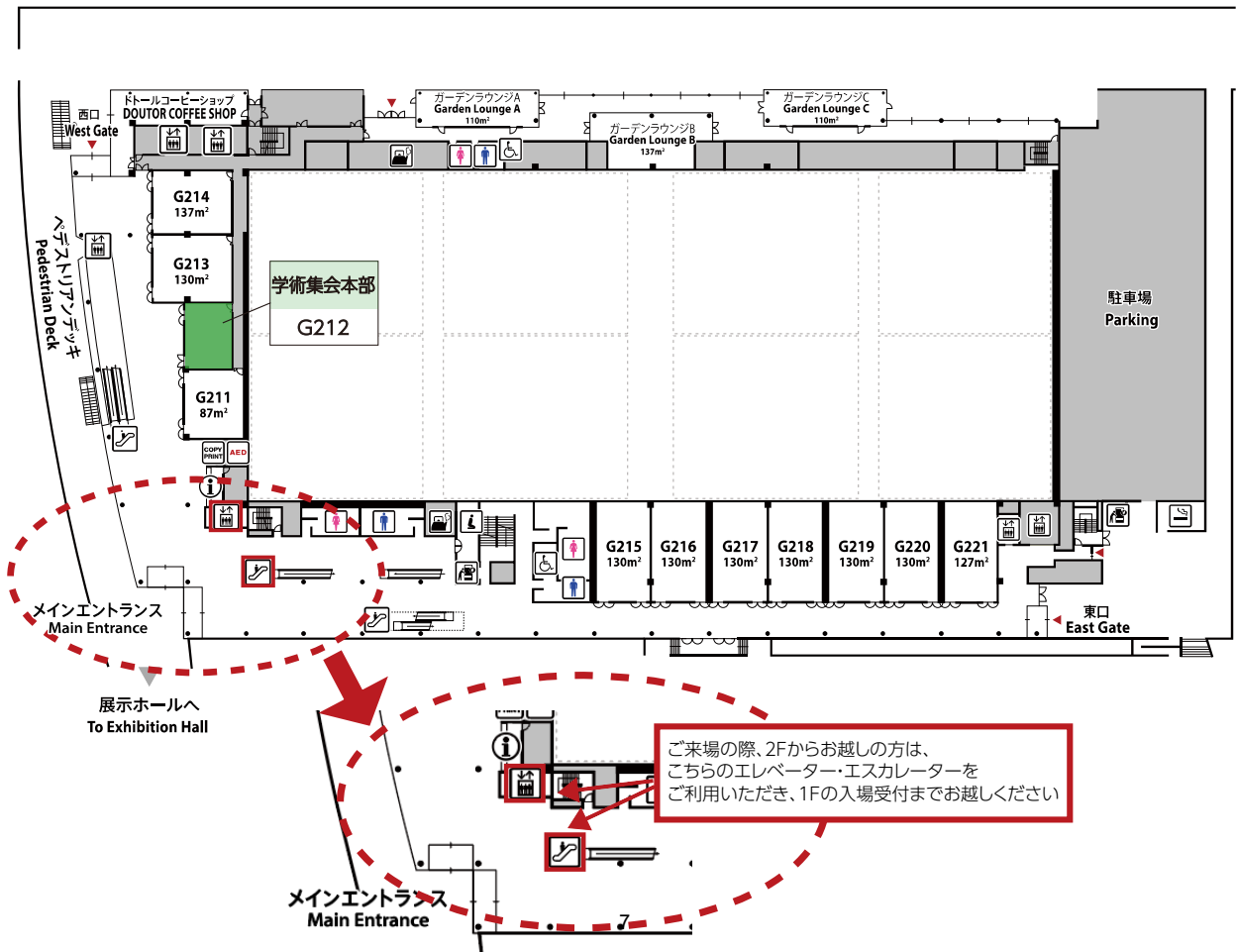




1F



2F

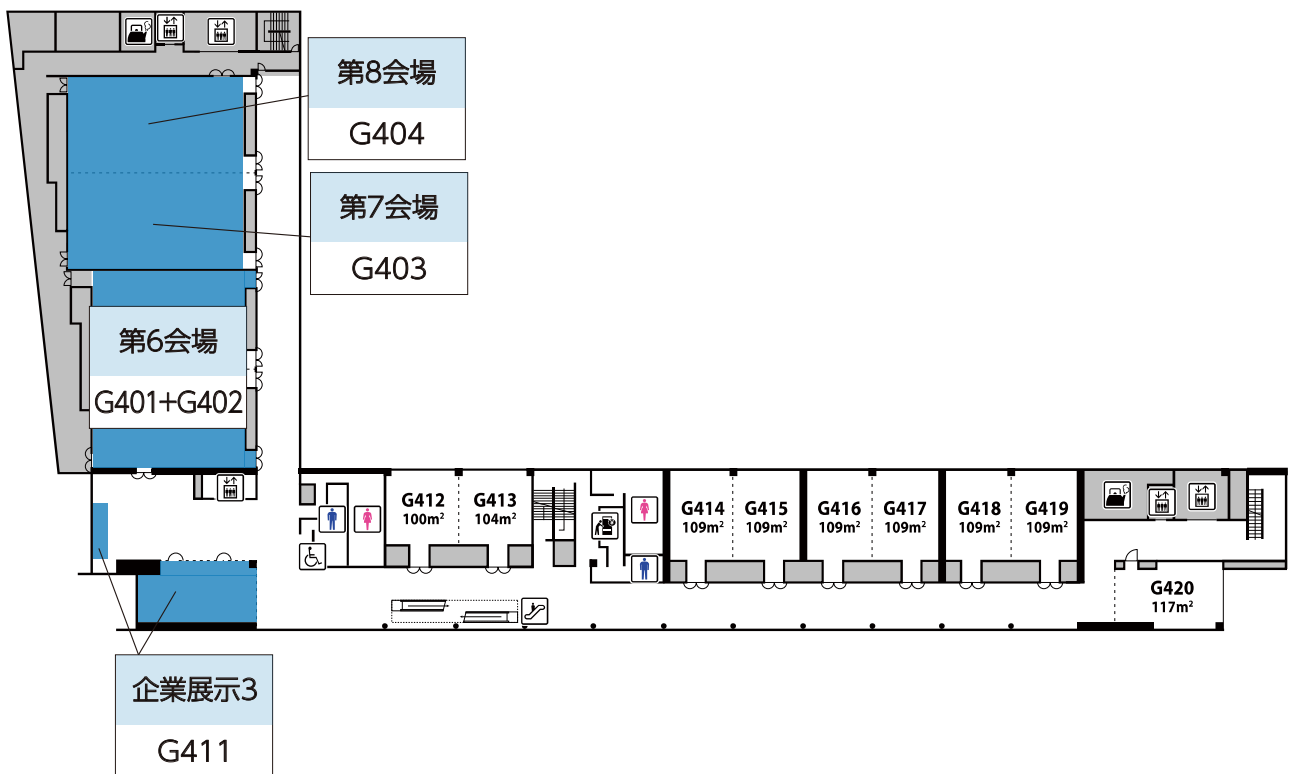




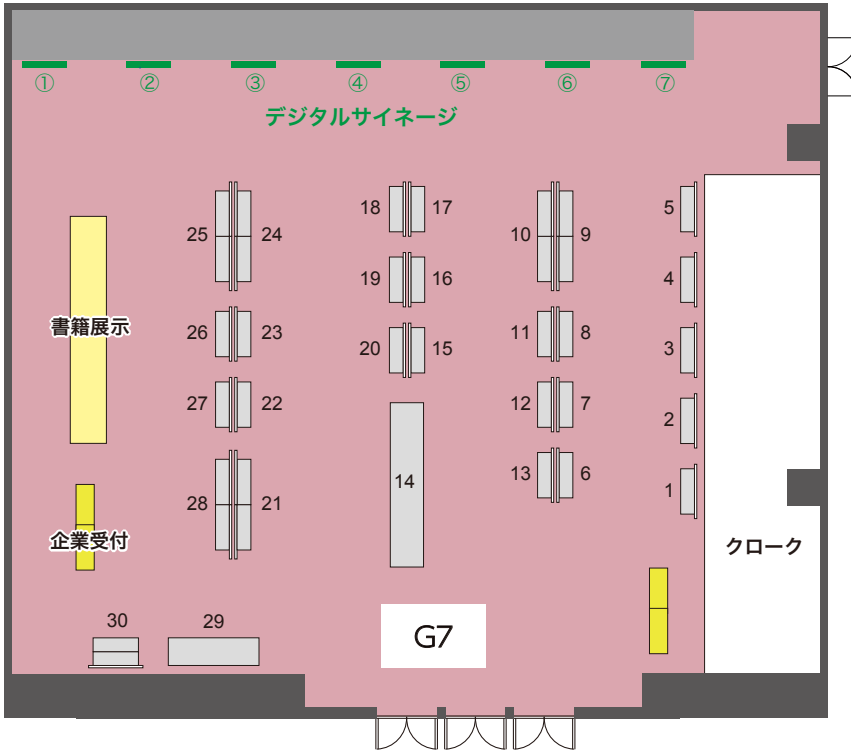
3F



4F



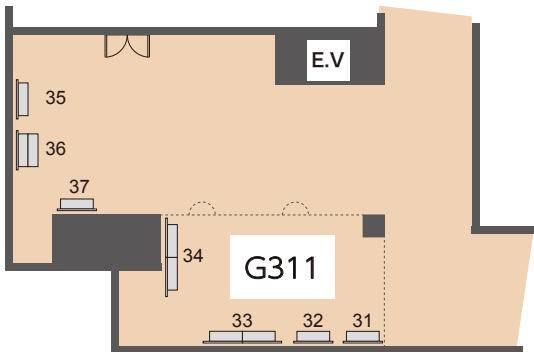
1F



【出展社一覧】

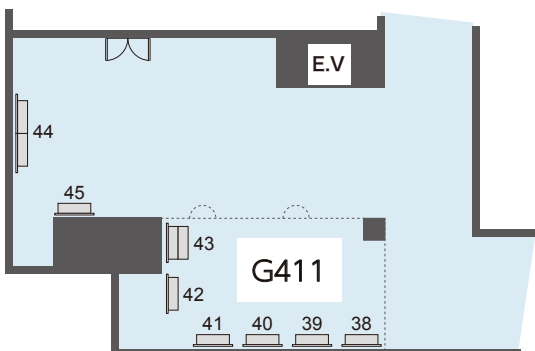
1	メディ・ジャパン株式会社
2	株式会社池山メディカルジャパン
3	シーバイエス株式会社
4	がん情報サイト「オンコロ」
5	ニッセイ情報テクノロジー株式会社
6	株式会社ディヴインターナショナル
7	株式会社モレーンコーポレーション
8	アポワールインターナショナル株式会社
9	株式会社コバヤシ
10	日本ベクトン・ディッキンソン株式会社
11	株式会社メディコン
12	持田ヘルスケア株式会社
13	株式会社アートネイチャー
14	中外製薬株式会社
15	第一三共ヘルスケア株式会社
16	株式会社ツムラ
17	株式会社レオクラン
18	塩野義製薬株式会社
19	シオノギファーマ株式会社
20	富士フイルム メディカル株式会社
21	株式会社アデランス
22	テルモ株式会社
23	イシダメディカル株式会社
24	株式会社メルシー
25	シーホネンス株式会社
26	株式会社 NSD
27	クラシコ株式会社
28	株式会社資生堂
29	日本臓器製薬
30	ノボキユア株式会社

3F



31	ナック商会株式会社
32	ニチバン株式会社
33	MALIBU WIG
34	株式会社 VIP グローバル
35	東芝ナノアナリス株式会社
36	TOTO 株式会社
37	白十字株式会社

4F



38	九州メディカルサービス株式会社
39	株式会社ジェイ・エム・エス
40	三優メディカル株式会社
41	株式会社楓の風
42	助野株式会社
43	O&M Halyard Japan 合同会社
44	株式会社ネクサスエージェント
45	住商モンブラン株式会社

会長講演、特別講演

会長講演 2月19日(土) 9:30~10:00 第1会場 (G1~G4)

パラダイムシフトへの挑戦〜がん看護をそうぞう(創造・想像)する〜

座長： 清水 多嘉子 (がん研究会有明病院 看護部長)

講師： 栗原 美穂 (国立がん研究センター東病院 看護部長/がん性疼痛看護認定看護師)

特別講演 2月19日(土) 10:00~11:00 第1会場 (G1~G4)

iPS細胞研究者から見た、これからのがん治療の展望 ~がん看護への示唆~

座長： 栗原 美穂 (国立がん研究センター東病院 看護部長/がん性疼痛看護認定看護師)

講師： 金子 新 (京都大学iPS細胞研究所 増殖分化機構研究部門 免疫再生治療分野 教授  
/筑波大学医学医療系 臨床医学域 がん免疫治療学分野 教授)

教育講演

教育講演1 2月19日(土) 11:10~12:10 第1会場 (G1~G4)

ビッグデータから見えてくるがん医療の質と課題—新しいがん看護の創造のためのヒント

座長： 荒尾 晴恵 (大阪大学大学院医学系研究科 教授)

講師： 若尾 文彦 (国立がん研究センター がん対策研究所 事業統括)

教育講演2 2月19日(土) 15:50~16:50 第1会場 (G1~G4)

看護に活かす腫瘍循環器学

座長： 小澤 桂子 (NTT東日本関東病院 看護師長/がん看護専門看護師)

講師： 佐瀬 一洋 (順天堂大学大学院医学研究科 臨床薬理学 教授)

教育講演3 2月19日(土) 15:50~16:50 第2会場 (G5+G6)

もっと知りたいがん患者の妊孕性支援

座長： 千葉 育子 (国立がん研究センター東病院 副看護師長/がん看護専門看護師)

もっと知りたいがん患者の妊孕性支援 ~がん・生殖医療の基礎知識や課題について~

講師： 秋谷 文 (聖路加国際病院 女性総合診療部)

がん・生殖医療連携による妊孕性支援の実際

講師： 稲村 直子 (国立がん研究センター中央病院 副看護師長/がん看護専門看護師)

教育講演4 2月20日(日) 10:20~11:20 第1会場 (G1~G4)

CAR-T療法の実際と看護に求められること

座長： 森 文子 (国立がん研究センター中央病院 副看護部長/がん看護専門看護師)

血液がんに対するCAR-T療法の実際 ~ 臨床現場で知っておくと役立つポイント ~

講師： 後藤 秀樹 (北海道大学病院 血液内科 診療講師)

CAR-T療法~看護の視点から~

講師： 近藤 美紀 (国立がん研究センター東病院 副看護部長/がん化学療法看護認定看護師)

教育講演5 2月20日(日) 12:40~13:40 第2会場 (G5+G6)

高齢がん患者の看護を行うにあたって知っておくと役立つこと

座長： 藤田 佐和 (高知県立大学 看護学部 教授)

講師： 小川 朝生 (国立がん研究センター東病院 精神腫瘍科 科長)

教育講演6 2月20日(日) 12:00~13:00 第3会場 (G8)

放射線療法に伴う晩期有害事象へのケア

座長： シュワルツ 史子 (神奈川県立がんセンター 看護科長/がん看護専門看護師)

講師： 後藤 志保 (がん研究会有明病院 副看護師長/がん看護専門看護師)

シンポジウム

シンポジウム1	2月19日(土) 10:00~12:00 第2会場 (G5+G6)
がんゲノム医療における看護の役割とは ~がん遺伝子パネル検査を受ける患者への関わりから考える~	
座長:	渡邊 知映 (昭和大学保健医療学部 教授) 武田 祐子 (慶應義塾大学 看護医療学部 教授)
がんゲノム遺伝子パネル検査の流れと臨床上の課題	
シンポジスト:	横堀 潤子 (東京医科歯科大学病院 がんゲノム診療科 看護師/がんゲノム医療コーディネーター) がん遺伝子パネル検査を受ける患者への関わりから考える「がん遺伝子パネル検査結果開示後のがん薬物療法が終了となるケースの検討」
シンポジスト:	杉山 育子 (東北大学病院 緩和ケアセンター/がん看護専門看護師) がん遺伝子パネル検査により遺伝性腫瘍の可能性が疑われたケースの検討
シンポジスト:	鴨川 七重 (東海大学医学部付属病院 看護外来 主任/遺伝看護専門看護師) がんゲノム医療に携わる看護師への教育の必要性とあり方
シンポジスト:	菅野 かおり (公営社団法人日本看護協会神戸研修センター 教育研修部 認定看護師教育課程 課長/がん薬物療法看護認定看護師)
シンポジウム2	2月19日(土) 13:40~15:40 第2会場 (G5+G6)
がん患者の意思決定を支えるコミュニケーション	
座長:	田村 恵子 (京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻 教授/がん看護専門看護師) 塩澤 綾 (地方独立行政法人神奈川県立病院機構神奈川県立がんセンター 看護科長/がん看護専門看護師)
意思決定支援における看護師の役割	
シンポジスト:	川崎 優子 (兵庫県立大学 看護学部 教授) コミュニケーションスキル(NURSE)は意思決定支援の一助になるのか
シンポジスト:	關本 翌子 (国立がん研究センター中央病院 看護部長/がん性疼痛看護認定看護師) コミュニケーションスキル研修の実際と効果、課題
シンポジスト:	武田 ヒサ (独立行政法人国立病院機構近畿中央呼吸器センター 副看護部長/がん性疼痛看護認定看護師)
シンポジウム3	2月20日(日) 10:20~12:20 第2会場 (G5+G6)
研究成果からがん看護実践を社会的評価につなげるために	
座長:	渡邊 真理 (湘南医療大学 保健医療学部 看護学科 教授/がん看護専門看護師) 松原 康美 (北里大学看護学部/がん看護専門看護師)
社会に求められるがん看護実践:当事者の視点による新たな研究開発と政策提言	
シンポジスト:	小松 浩子 (日本赤十字九州国際看護大学 学長) Be a Nurse! 理想のがん看護を実現するためのエビデンスづくり
シンポジスト:	桜井 なおみ (一般社団法人CSRプロジェクト 代表理事) 実装科学とは何か
シンポジスト:	島津 太一 (国立がん研究センター がん対策研究所 行動科学研究部 室長) エビデンスをつくる看護研究と診療報酬-慢性疾患在宅療養者の遠隔モニタリングにもとづくテレナーシングを例に-
シンポジスト:	亀井 智子 (聖路加国際大学大学院 看護学研究科 教授) 研究成果からがん看護実践を社会的評価につなげるために -臨床看護師が行う実践の可視化と臨床研究の課題-
シンポジスト:	入江 佳子 (筑波大学附属病院/がん看護専門看護師)
シンポジウム4	2月20日(日) 13:50~15:50 第2会場 (G5+G6)
がん薬物療法を受ける高齢者を支えるケア-高齢者のがん薬物療法の現状と明日からの支援を考える-	
座長:	梅田 恵 (ファミリー・ホスピス株式会社 ホスピスケア部 部長/がん看護専門看護師) 市川 智里 (国立がん研究センター東病院 看護部長/がん看護専門看護師)
がん薬物療法を受ける高齢がん患者に対する医学的視点	
シンポジスト:	満間 綾子 (名古屋大学医学部附属病院 化学療法部 病院講師) がん薬物療法を受ける高齢者のアセスメント~認知機能を含めた高齢者特有のアセスメントの視点について~
シンポジスト:	木野 美和子 (筑波メディカルセンター 専門副看護部長 精神看護専門看護師) 高齢者のがん薬物療法におけるケアと課題
シンポジスト:	藤川 直美 (石川県立中央病院/がん看護専門看護師) がん薬物療法を受ける高齢がん患者の在宅支援
シンポジスト:	本田 晶子 (慶應義塾大学 看護医療学部 助教/がん看護専門看護師)

パネルディスカッション

パネルディスカッション1 2月19日(土) 13:40~15:40 第1会場 (G1~G4)

がん患者の暮らしとサポート

座長: 増島 麻里子(千葉大学大学院 看護学研究院 教授)  
村田 長子(国立がん研究センター東病院 看護師長/緩和ケア認定看護師)

増加する高齢がん患者に対応する政策と現場の取り組み

パネリスト: 山岸 暁美(慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学教室 講師/一般社団法人コミュニティヘルス研究機構 機構長・理事長)  
柏プロジェクトによる在宅医療介護多職種連携と在宅がん緩和ケア

パネリスト: 古賀 友之(のぞみ之花クリニック 院長)  
がん体験者にとっての暮らしやすい社会とは

パネリスト: 花木 裕介(一般社団法人がんチャレンジャー 代表理事)  
社会の中で療養するがん患者を支える看護とは

パネリスト: 河駕 夏来(国立がん研究センター東病院 看護師/緩和ケア認定看護師)

パネルディスカッション2 2月20日(日) 11:40~13:40 第1会場 (G1~G4)

倫理的課題 患者の意向と家族の意向が異なる時-根治を目指した手術を提案されたがん患者の事例検討を通して-

座長: 濱口 恵子(新東京病院 看護部長/がん看護専門看護師)  
江口 恵子(社会医療法人博愛会相良病院 顧問)

喉頭がんにおける治療選択と方針決定までの要点

パネリスト: 吉本 世一(国立がん研究センター中央病院 副院長 頭頸部外科科長)  
患者さんと家族とで、治療選択に関する意向が異なるとき -看護師の立場で考える倫理調整-

パネリスト: 田墨 恵子(大阪大学医学部附属病院 看護部(オンコロジーセンター) 看護師長/がん看護専門看護師)  
倫理的課題 患者の意向と家族の意向が異なる時 -根治をめざした手術を提案されたがん患者の事例を通して-

パネリスト: 田近 忍(がん研究会有明病院 地域連携室 主任 社会福祉士)

「倫理的ジレンマ」を解決するためのアプローチ法はあるのか? -患者と家族の意向が異なる場面での倫理的推論(ethical reasoning)-  
パネリスト: 板井 孝彦(宮崎大学医学部 社会医学講座生命・医療倫理学分野 教授)

パネルディスカッション3 2月20日(日) 13:50~15:50 第1会場 (G1~G4)

がん医療に携わる看護師のワークライフバランスとメンタルヘルス

座長: 伊東 都(医療法人社団誠馨会 セコメディック病院 看護部長/緩和ケア認定看護師)  
笹原 朋代(ファミリー・ホスピス株式会社)

患者・家族に寄り添い続けるために必要なこと

パネリスト: 清水 研(がん研有明病院 腫瘍精神科)  
がん緩和ケアに携わる看護師のメンタルヘルスケア・ワークライフバランスを考える

パネリスト: 中山 祐紀子(医療法人社団杏順会 越川病院 看護部長/がん看護専門看護師)

がん医療従事者が今から実践できるセルフケア~心理職の立場から~

パネリスト: 副島 沙彩(国立がん研究センター東病院 精神腫瘍科(公認心理師、臨床心理士))

看護職の働き方改革 看護職が健康でやりがいをもって働き続けられるために必要なこと

パネリスト: 熊谷 雅美(社会福祉法人 恩賜財団 済生会横浜市東部病院 院長補佐)

委員会企画

編集委員会主催研修会 2月19日(土) 15:20~16:20 第3会場 (G8)

「実践報告」の投稿にチャレンジしよう!~査読者が大切にしている査読のポイント~

座長: 佐藤 まゆみ(日本がん看護学会 理事、順天堂大学大学院医療看護学研究科 教授)

講師: 片岡 純(日本がん看護学会 理事、愛知県立大学大学院 看護学研究科 教授)

教育研究活動委員会主催シンポジウム 2月19日(土) 10:00~11:30 第3会場 (G8)

コロナ禍から未来を見据えた、がん看護教育を考える

座長: 梅田 恵(ファミリー・ホスピス株式会社)

片岡 純(愛知県立大学)

シンポジスト: 中村 喜美子(教育研究活動委員会 鈴鹿医療科学大学)

糸川 紅子(日本赤十字秋田看護大学)

入江 佳子(筑波大学附属病院)

浅野 耕太(京都第二赤十字病院)

国際活動委員会主催 国際シンポジウム	2月19日 (土) 13:40~14:40 第4会場 (G301+G302)
--------------------	--

コロナ禍で世界が直面するがん看護のパラダイムシフト

座長： 水野 道代 (筑波大学)  
鈴木 美穂 (聖路加国際大学)

シンポジスト： 茂木 光代 (神奈川県立がんセンター 副看護局長)  
河面 育子 (Memorial Sloan Kettering がんセンター がん看護専門看護師)  
Ms.Anita D'souza (Tata記念病院看護師)

SIGフォーラム	2月20日 (日) 10:20~11:20 第7会場 (G403)
----------	-----------------------------------

～自分の関心のある分野と仲間を見つけよう～

紹介： 国府 浩子 (日本がん看護学会SIG担当理事)

SIG各グループの活動アピール

がん看護専門看護師、がん化学療法看護、がん性疼痛看護、ホスピスケア、乳がん看護、スキンケア、  
治験・臨床研究看護、リンパ浮腫ケア、血液・骨髄幹細胞移植看護、遺伝がん看護、がん放射線療法看護、  
外来がん看護、在宅がん看護、がん精神看護、小児・AYA世代がん看護、災害がん看護、肺がん看護、  
アピアランスケア、頭頸部がん看護、スピリチュアルケア

ガイドライン委員会主催研修会	2月19日 (土) 13:40~15:10 第3会場 (G8)
----------------	---------------------------------

がん看護関連 ガイドラインの基本と臨床への応用 (活用)

座長： 矢ヶ崎 香 (ガイドライン委員会 委員長、慶應義塾大学)  
講師： 矢ヶ崎 香 (ガイドライン委員会 委員長、慶應義塾大学)  
飯野 京子 (国立看護大学校)  
日浅 友裕 (中京学院大学, がん看護専門看護師)  
市川 智里 (国立がん研究センター東病院 がん看護専門看護師)

がん看護技術開発委員会主催研修会	2月20日 (日) 13:20~14:50 第3会場 (G8)
------------------	---------------------------------

がん看護におけるテレナーシングの可能性を探る

～「がん患者指導管理料口」における遠隔面談導入に向けて～

座長： 森 文子 (がん看護技術開発委員会 委員長)  
演者： 渡邊 知映 (昭和大学/がん看護技術開発委員会委員)  
後藤 梯 (国立がん研究センター中央病院 呼吸器内科)  
宇土 しのぶ (慶應義塾大学病院 がん看護専門看護師)  
細田 志衣 (聖路加国際病院 女性総合診療部外来/がん看護技術開発委員会委員)

災害対策委員会主催研修会	2月20日 (日) 10:20~11:50 第3会場 (G8)
--------------	---------------------------------

COVID-19対策 その先へ ～新たなケア提供方法の創造～

座長： 荒尾 晴恵 (大阪大学大学院医学系研究科、日本がん看護学会副理事長)  
今津 陽子 (東京医科歯科大学、災害対策委員会)  
演者： 川添 高志 (ケアプロ株式会社 代表取締役社長)  
中山 祐紀子 (越川病院 がん看護専門看護師)  
笠谷 美保 (千葉労災病院 がん看護専門看護師)

### 一般演題

口演 第1群 在宅・地域看護/家族ケア	2月19日 (土) 10:00~11:00 第4会場 (G301+G302)
---------------------	--

座長： 千崎 美登子 (北里大学病院 看護部)

O1-1 重度心身障害者のがん患者を施設で看取るために行った訪問看護師の看護を振り返る～一人の事例を振り返り訪問看護師ができる事～  
上遠野 ひとみ (千葉西総合病院 千葉西訪問看護ステーション)

O1-2 胃癌術後の栄養管理におけるセルフケア獲得に必要な看護介入について～オレムのセルフケア理論を用いて振り返る～  
田辺 樹里 (大阪国際がんセンター 看護部)

O1-3 外来化学療法を受ける再発がん患者に対する訪問看護師と病院看護師の連携の実践  
塩山 里英 (医療法人匠光会 訪問看護ステーションNOA)

O1-4 緩和ケア病棟の看護師がおこなう遺族ケアに繋がる家族へのケア - 患者が存命中に行う家族への看護 -  
住田 俊彦 (公立学校共済組合 東海中央病院)

O1-5 取り下げ

口演 第2群 高齢者のがん	2月19日 (土) 11:10~12:10 第4会場 (G301+G302)
座長:	水野 道代 (北里大学病院 看護部)
O2-6	成人障害者を子に持つ終末期がん患者の「親亡き後の子の生活場所」の意思決定支援のプロセス 前川 直子 (前聖隷横浜病院)
O2-7	一人で暮らす高齢男性がん患者のサポートに対するニーズ 中尾 寿衣 (日本大学病院)
O2-8	人工肛門を造設した高齢がん患者と主介護者のセルフケア能力に対する臨床判断 溝淵 美智子 (高知赤十字病院)
O2-9	急性期病院でがんの入院治療を受ける認知症高齢患者に対する看護の実態 杉本 沙紀 (徳島大学 保健科学教育部 保健学専攻(看護学領域) 博士前期課程、徳島大学病院)
O2-10	高齢がん患者の治療選択における意思決定支援に対する看護師の実践評価-神奈川県内のがん診療連携拠点病院3施設調査- 井上 智香 (群馬大学医学部附属病院 看護部)

口演 第3群 エンド・オブ・ライフ・ケア	2月19日 (土) 14:50~15:40 第4会場 (G301+G302)
座長:	小林 直子 (国立がん研究センター東病院)
O3-11	終末期胃癌患者の個別性に注目したホリスティックケアの一事例 陸 サン (藤田医科大学病院)
O3-12	終末期の若年性膵がん患者を支えた希望とケアリング 荒川 翼 (茨城県立中央病院・茨城県地域がんセンター)
O3-13	再発婦人科がん患者のIllness Trajectoryを踏まえたアドバンス・ケア・プランニングに関する一考察 長井 佐知子 (京都大学医学部附属病院)
O3-14	終末期がん患者のアドバンスケアプランニングにおける一般病棟看護師の看護実践 上田 三智代 (高知県立幡多けんみん病院)

口演 第4群 臨床試験/倫理的問題/その他	2月19日 (土) 15:50~16:40 第4会場 (G301+G302)
座長:	細田 志衣 (聖路加国際病院)
O4-15	治験の病棟(外来)説明会において、看護師が重要視している確認項目 大矢 綾 (国立がん研究センター中央病院)
O4-16	治験を安全にスケジュール通り遂行できる病棟を目指して 村上 順子 (国立がん研究センター中央病院 看護部 13A病棟)
O4-17	緩和ケア病棟入院患者の輸液量の減量・中止に対する看護師の認識「ゆらぎ」 吉野 真知子 (地方独立行政法人 埼玉県立病院機構 埼玉県立がんセンター)
O4-18	抗がん剤投与時に流量補正が不要な輸液コントローラが与える負担軽減について 佐々木 祐也 (社会福祉法人 京都社会事業財団 西陣病院)

口演 第5群 意思決定1	2月19日 (土) 10:00~11:00 第5会場 (G303+G304)
座長:	平野 勇太 (国立がん研究センター東病院 看護部)
O5-19	腎がん終末期患者の地元への移住を自己実現した意思決定支援 内田 瑠美 (旭川医科大学病院 看護部)
O5-20	気管切開を余儀なくされた患者の意思決定支援 川尻 智美 (地方独立法人 広島市立病院機構 広島市立広島市民病院)
O5-21	スピリチュアルペイン表出に合わせた『もしバナカード活用』の緩和ケアチーム支援 佐藤 奈緒美 (JR札幌病院 緩和ケア室)
O5-22	AYA世代がん患者のACPに向けたエキスパートナースの実践 佐久間 博子 (関西医科大学附属病院 緩和ケアセンター)
O5-23	初回治療時や再発・転移時のがん患者に対する看護師の意思決定支援 池田 絵里 (松山赤十字病院)

口演 第6群 意思決定2	2月19日 (土) 11:10~12:10 第5会場 (G303+G304)
座長:	櫻井 通恵 (群馬県立がんセンター)
O6-24	がん終末期患者家族の心の葛藤に寄り添いグリーフケアにつなげられた症例 後藤 成美 (藤田医科大学看護部緩和ケア病棟)
O6-25	高度急性期病院での喉頭がん患者への意思決定支援の現状 大堀 美奈 (岐阜大学医学部附属病院)
O6-26	前立腺全摘術を受ける患者の意思決定支援における看護師の意識の変化について～患者指導用パンフレットを活用して～ 前山 純子 (地方独立行政法人 埼玉県立病院機構 埼玉県立がんセンター)
O6-27	在宅終末期がん患者に訪問看護師が行うアドバンスケアプランニングの実践 日下部 聖美 (医療法人南労会 紀和病院)
O6-28	進行がん患者と看護師の対話をもつ意味に関する現象学的研究 内田 恵 (元 兵庫県立大学大学院看護学研究科博士後期課程)

□演 第7群 意思決定3	2月19日 (土) 13:40~14:40 第5会場 (G303+G304)
座長:	細矢 美紀 (国立がん研究センター中央病院)
07-29	A病院における“わたしのノート”を用いたアドバンス・ケア・プランニングの実態調査 河田 尚子 (地方独立行政法人 堺市立病院機構 堺市立総合医療センター 看護局)
07-30	婦人科がん患者における病棟看護師が実践しているアドバンス・ケア・プランニングの実態調査 大河 亜紀 (社会医療法人 雪の聖母会 聖マリア病院 外来6階病棟)
07-31	患者の意向や価値観のアセスメントに「気持ちの確認問診票」を使用することの有用性を検討するための後ろ向き観察研究 石原 慧 (国立がん研究センター中央病院 看護部)
07-32	進行がん患者の代理意思決定場面における家族間コンフリクトに対する看護師の支援とその阻害要因 原田 智子 (国立がん研究センター中央病院 看護部)
07-33	緩和ケアの提案を受けた再発がん患者が最期の療養場所を決めるまでの心理的变化 高池 和美 (長野市民病院 看護部)

□演 第8群 意思決定4/予防・スクリーニング	2月19日 (土) 14:50~15:50 第5会場 (G303+G304)
座長:	朝鍋 美保子 (国立がん研究センター中央病院)
08-34	造血器腫瘍患者の療養場所選択に向けた病棟看護師が行う再発時期からのEnd-of-life discussions 岩井 典子 (湘南鎌倉総合病院)
08-35	入退院を繰り返す再発婦人科がん患者のアドバンスケアプランニング実践における継続プライマリナーシングの実態調査 樋坂 晴菜 (新潟大学歯学総合病院)
08-36	高齢がん患者の治療や療養にかかわる意思決定の阻害要因に関する文献検討 福永 麻貴 (国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 看護部、名城大学 人間健康学部 看護学科)
08-37	術後合併症を予防する患者教育の質の向上を目指した取り組み～患者報告アウトカムを活用した患者教育による行動変容～ 木村 美紀子 (済生会熊本病院 6東病棟)
08-38	婦人科で開腹術を受けた患者の術後イレウスに着目した生活行動調査 石田 美佳 (大阪国際がんセンター)

□演 第9群 薬物療法1	2月19日 (土) 10:00~11:00 第6会場 (G401+G402)
座長:	中濱 洋子 (国立がん研究センター中央病院)
09-39	化学療法中に菌血症を発生した一事例から考える急性骨髄性白血病患者の口腔ケア 千葉 みゆき (国立国際医療研究センター病院 看護部)
09-40	PaxmanScalpCoolingを用いた頭皮冷却の1例 深谷 恭子 (愛知県がんセンター病院)
09-41	造血幹細胞移植のため転院する患者の思い 古田 美香 (北見赤十字病院)
09-42	乳がん患者の化学療法誘発性末梢神経障害と抑うつ・不安の関連 杉本 美希 (慶応義塾大学 看護医療学部)
09-43	薬物療法を受ける乳がん患者に対するオンラインネイルケアによるQOLへの影響 逢阪 美里 (聖路加国際病院プレストセンター・オンコロジーセンター、ikus.医療美容ケア研究会、 聖路加国際病院プレストセンター、聖路加国際病院腫瘍内科)

□演 第10群 薬物療法2	2月19日 (土) 11:10~12:10 第6会場 (G401+G402)
座長:	市川 智里 (国立がん研究センター東病院)
010-44	化学療法を受けた肺がん患者の緊急入院の実態と関連要因～定時入院との比較を通して～ 川村 泰美 (北里大学病院 看護部)
010-45	がん薬物療法を受ける患者の治療前後の心配の内容と程度の変化について-がん患者心配評価尺度を用いた縦断調査- 川崎 麻美 (宮崎県立日南病院)
010-46	通院治療室での抗がん薬投与管理における閉鎖式薬物移送システム導入前後の曝露現状調査～環境調査と職員の唾液濃度測定より～ 八柳 千春 (北里大学病院 看護部)
010-47	Tyrosine kinase inhibitor治療を受ける患者のHand-foot skin reaction予防のためのセルフケアの実態 田原 裕希恵 (前 東京工科大学 医療保健学部 看護学科)
010-48	通院治療室での抗がん薬投与管理における閉鎖式薬物移送システム導入前後の調査～輸液ボトルの瓶針抜き差し時の手袋曝露～ 高橋 かおる (北里大学病院 看護部)



示説 第11群	予防・スクリーニング1	2月19日 (土) 10:00～10:15 デジタルポスター会場 (G7)
P11-49	皮膚T細胞リンパ腫患者の中心静脈カテーテル被覆保護剤選択に介入した1症例 犬塚 勝理 (藤田医科大学病院)	
P11-50	個性のある看護実践を提供するために苦痛スクリーニングを活用する取り組み 井上 さよ子 (愛知県がんセンター病院)	
P11-51	外来化学療法室での苦痛スクリーニング対象患者拡大による活用と今後の課題 亀山 真理 (日本医科大学付属病院)	
P11-52	苦痛スクリーニングシート活用の取り組み ～早期の苦痛緩和につなげるために～ 越 由香里 (信州大学医学部附属病院 信州がんセンター 緩和ケアセンター)	
P11-53	Z市Y地区を対象としたがん検診受診行動と影響を与える要因の検討 清原 花 (兵庫県立大学 看護学部)	
P11-54	A病院におけるがん患者に対する苦痛のスクリーニングの現状と課題 松本 幸絵 (地方独立行政法人栃木県立がんセンター)	
P11-55	外来化学療法患者を対象にした気持ちのつらさと身体症状の関連-苦痛のスクリーニングからの分析- 佐々木 香代 (独立行政法人 労働者健康安全機構 九州労災病院)	

示説 第12群	予防・スクリーニング2、放射線療法1	2月19日 (土) 10:15～10:30 デジタルポスター会場 (G7)
P12-56	A大学院における入院がん患者の苦痛の特徴～治療別の苦痛の特徴～ 馬越 雅理 (東邦大学医療センター大森病院)	
P12-57	A大学院における入院がん患者の苦痛の特徴～がん種別の苦痛の特徴～ 馬越 雅理 (東邦大学医療センター大森病院)	
P12-58	女子大学生の子宮頸がんワクチン接種に関する母親の意識・知識 橋爪 可織 (杏林大学 保健学部 看護学科)	
P12-59	AYA世代を含む成人のがん啓発教育プログラムの内容とその成果:系統的文献レビュー 鈴木 久美 (大阪医科大学)	
P12-60	表在性転移巣に緩和放射線治療を受けた在日外国人乳がん患者が異文化を取り入れたケアにより治療を継続できた要因 石原 純子 (静岡県立静岡がんセンター)	
P12-61	疼痛のため安静保持困難な転移性脊髄圧迫症患者における放射線治療時の体位再現性確保に対する看護 二瓶 友恵 (医療法人沖繩徳洲会 南部徳洲会病院)	
P12-62	A病院の乳房寡分割照射における放射線皮膚炎について 入江 桃好 (市長長浜病院 看護科)	

示説 第13群	放射線療法2	2月19日 (土) 10:30～10:45 デジタルポスター会場 (G7)
P13-63	放射線治療を受けるがん患者が初診時に感じている気持ちのつらさと看護介入後の変化 小澤 和美 (聖隷浜松病院)	
P13-64	子宮がん患者の放射線治療における羞恥心低減への試み 中山 美紀 (関西電力株式会社 関西電力病院 看護部)	
P13-65	放射線治療室における災害訓練の実施とその効果 中村 わかな (NTT東日本関東病院)	
P13-66	化学放射線療法を受ける頭頸部癌患者に対する看護介入の検討～看護師への半構造化面接法による調査～ 能美 香緒里 (広島大学病院 看護部)	
P13-67	頭頸部がんの化学放射線療法による放射線性皮膚炎・口腔粘膜炎のリスクファクターの検討 稲村 久子 (がん・感染症センター都立駒込病院 看護部 看護科)	
P13-68	放射線治療を受ける乳がん患者の心理状態の評価における自律神経機能測定の有用性 熊谷 敦世 (医療法人 英仁会 大阪プレストクリニック)	
P13-69	肺がん化学放射線治療終了患者に対する継続した看護面談の効果 似内 美紀 (岩手県立中央病院 看護部 放射線科)	

示説 第14群	エンド・オブ・ライフ・ケア1	2月19日 (土) 10:45～11:00 デジタルポスター会場 (G7)
P14-70	終末期肺がん患者へのスピリチュアルケアの実践が人生哲学へ導いた一考察 小池 瞬 (公立富岡総合病院 看護部)	
P14-71	知的障害のために苦痛をうまく伝えられないA氏に行った支援 加藤 裕美 (原町赤十字病院)	
P14-72	「死にたいくらい」つらい痛みを抱える乳がん患者への看護介入-村田理論でスピリチュアルペインに焦点をあてて- 岩本 舞 (医療法人 愛和会 愛和病院)	
P14-73	緩和ケア病棟で評価ツールIPOSの導入を試みて 椎名 保恵 (国立研究開発法人国立がん研究センター東病院)	
P14-74	寺本松野氏の著書『看護のなかの死』で実践した終末期がん看護のケアリングの実証的研究 重久 加代子 (宮崎県立看護大学看護学部看護学科)	
P14-75	終末期がん患者への看護研究の実際～文献レビュー～ 小栗 藍子 (元東海大学医学部付属八王子病院)	
P14-76	急性期病棟の緩和ケア病床に入床した患者の家族のニーズの探索 廣畑 加代子 (春日井市民病院 放射線治療・外来化学療法センター)	

示説 第15群	エンド・オブ・ライフ・ケア2、家族ケア1	2月19日 (土) 11:00~11:15 デジタルポスター会場 (G7)
P15-77	A病院B病棟看護師の終末期がん看護に対する困難感 工藤 渚 (大分県立病院)	
P15-78	A病院におけるリモートがん患者サロンの取り組みと課題 坂本 陽子 (大阪市民病院機構 大阪立十三市民病院)	
P15-79	緩和ケア病棟に入院しているがん患者の「食えること」の意味付け 杉山 潤 (長野医療生活協同組合)	
P15-80	看護師が捉える終末期がん患者の「その人らしさ」を支える看護の探求 玉井 なおみ (名桜大学 人間健康学部 看護学科)	
P15-81	「すこしでもいいから食事を食べてほしい」とねがう娘との関わり 上條 佳子 (社会医療法人財団 慈泉会 相澤病院)	
P15-82	がん患者の遺族ケアに関する文献レビュー 藤井 知花 (東邦大学医療センター大橋病院)	
P15-83	未成年の子どもがいる成人がん患者の子どもへの思いと親のがん罹患に対する子どもの反応:文献レビュー 植村 未奈子 (大阪医科薬科大学大学院 看護学研究科 博士前期課程)	

示説 第16群	家族ケア2、臨床試験	2月19日 (土) 11:15~11:30 デジタルポスター会場 (G7)
P16-84	18歳未満の子どもを持つ外来化学療法継続中のがん患者の支援ニーズに関する実態調査 藤森 紀江 (香川県立中央病院 緩和ケアセンター)	
P16-85	未成年の子どもがいるがん患者・家族を対象とした支援に際し看護師が困難と感じる場面に関する意識調査 池長 奈美 (国立がん研究センター中央病院 看護部)	
P16-86	緩和ケア病棟における終末期がん患者の家族に対する支援に関連する要因の検討 岡嶋 彩乃 (名古屋大学医学部附属病院 看護部)	
P16-87	終末期がん患者の家族の思いに関する文献レビュー 川崎 美代志 (元 東海大学医学部付属八王子病院)	
P16-88	分子標的治療を受ける高齢肝がん患者の服薬アドヒアランスに関する主介護者の体験 濱道 彩 (順天堂大学医学部附属順天堂医院 がん治療センター)	
P16-89	治療を安全に実施する為のマニュアル作成に向けた看護師のニーズ調査 小島 千恵美 (国立研究開発法人国立がん研究センター中央病院 看護部)	
P16-90	がん臨床試験を受ける患者の意思決定を支えるための看護指針の作成と信頼性・妥当性の検討 熊谷 理恵 (長野県看護大学 看護学部)	

示説 第17群	がんゲノム医療、社会的な問題1	2月19日 (土) 11:30~11:45 デジタルポスター会場 (G7)
P17-91	がんゲノム医療コーディネーター看護師の役割と課題 氏家 由起子 (公立大学法人福島県立医科大学附属病院 看護部、公立大学法人福島県立医科大学附属病院 臨床腫瘍センター)	
P17-92	がんゲノム外来における治療選択に向けた診療科との情報共有 ~検査結果の受け止めを支援する看護師の取り組み~ 佐藤 さやか (札幌医科大学附属病院 医療連携福祉センター)	
P17-93	相談から考えたがんゲノム医療におけるがん相談支援の課題 松本 好美 (群馬県立がんセンター)	
P17-94	がんゲノム医療外来を受診した患者のがんゲノム医療に関する認識調査 宮脇 聡子 (四国がんセンター)	
P17-95	がん遺伝子パネル検査が新たな治療に至らなかったがん患者の折り合いをつけていく体験 岡本 恵 (徳島大学 大学院 保健科学 教育部)	
P17-96	A病院におけるがんゲノム医療に対する認識度調査 蓮岡 佳代子 (岡山大学病院 腫瘍センター)	
P17-97	告知直後に離職を思い留まった患者との関わり アギュララ危機理論を用いて 浪岡 恭子 (大館市立総合病院 看護部)	

示説 第18群	社会的な問題2	2月19日 (土) 11:45~12:00 デジタルポスター会場 (G7)
P18-98	がん化学療法により外見変化が出現した男性患者の就労時の思いと対処 川口 理穂 (佐賀大学医学部附属病院)	
P18-99	A県における患者状況調査の自由記載からみた行政のがん対策に対するがん患者のニーズ 間城 絵里奈 (大阪大学大学院医学系研究科 保健学専攻)	
P18-100	がん相談に携わる看護師におけるがん患者の就労支援のプロセス:包括的就労支援における看護師の役割に焦点を当てて 第2報 新田 純子 (日本赤十字秋田看護大学)	
P18-101	Aがん専門病院がん相談支援センターにおける就労支援 一就労・療養両立支援指導料算定に焦点を当てて一 上間 美夕紀 (がん研究会 有明病院)	
P18-102	外来化学療法を受けながら就労を継続する壮年期男性造血管腫瘍患者の体験 大森 桃子 (社会医療法人 札幌清田病院)	
P18-103	前立腺がん手術後に尿失禁を持つ就労患者の困難と対応のプロセス 中塚 麻美 (順天堂大学大学院 医療看護学研究科 博士前期課程)	
P18-104	造血幹細胞移植を受けた患者の就労復帰に関する海外文献レビュー 菊田 美穂 (国家公務員共済組合連合会 浜の町病院)	

示説 第19群 薬物療法1	2月19日 (土) 13:40~13:55 デジタルポスター会場 (G7)
P19-105	結腸癌治療薬エンコラフェニブ・ビニメチブの副作用症状に関する事例報告 高橋 尚子 (一般財団法人潤和リハビリテーション振興財団 潤和会記念病院)
P19-106	直腸癌患者2名の薬物療法中のCVポート局所感染に関する報告～ベバシズマブ・喫煙・CVポート留置部の清潔保持に注目して～ 豊福 美香 (社会福祉法人 恩賜財団 大分県済生会日田病院)
P19-107	積極的治療中止となった免疫関連有害事象で1型糖尿病を発症した患者への支援 金山 直美 (日本赤十字社 大阪赤十字病院)
P19-108	大腸癌肝転移におけるBRAF V600E遺伝子変異阻害剤使用の効果と副作用支援の一例 坂本 恵 (公益社団法人 日本海員救済会 門司救済会病院)
P19-109	外来化学療法室における抗がん剤曝露の実態調査 ①CSTD使用下での汚染状況 大村 望美 (大阪大学医学部附属病院)
P19-110	外来化学療法室における抗がん剤曝露の実態調査 ②患者・家族への曝露予防指導の課題 上村 敬子 (大阪大学医学部附属病院)
P19-111	A病院の外来化学療法室における治療と看護状況に関する日報の改訂報告-治療実績と看護実践内容の可視化に向けた一取り組み- 近藤 恵子 (独立行政法人地域医療機能推進機構 九州病院 がんセンター 外来化学療法室)

示説 第20群 薬物療法2	2月19日 (土) 13:55~14:10 デジタルポスター会場 (G7)
P20-112	通院治療センターにおける「アレルギー出現時対応フロー」作成の取り組み 泉 佳代子 (がん・感染症センター都立駒込病院)
P20-113	がん薬物療法を受ける患者への切れ目のない支援の構築を目指す取り組み 丸田 章子 (国立研究開発法人 がん研究センター東病院 看護部)
P20-114	通院治療センターにおけるカンファレンスの現状と課題 岩爪 美穂 (国立がん研究センター東病院)
P20-115	図式化した化学療法投与ワークシートの医療安全への効果～コロナ禍で病棟編成が行われる中でも安全に化学療法を行うために～ 太田 久美子 (東京臨海病院)
P20-116	免疫チェックポイント阻害剤問診テンプレート導入による効果 鈴木 円花 (由利組合総合病院)
P20-117	ダラツムマブ皮下投与へ変更となった患者のQOLとQOLに与える影響 葛貫 由香 (医療法人社団 武蔵野会 新座志木中央総合病院)
P20-118	末梢神経障害対策を行う術前乳がん患者の主体性を支える看護とセルフケアの様相 増尾 由紀 (公益社団法人 地域医療振興協会 市立奈良病院)

示説 第21群 薬物療法3	2月19日 (土) 14:10~14:25 デジタルポスター会場 (G7)
P21-119	オキサリプラチンによる末梢神経障害を有する寒冷地に住む外来がん患者の困難と対処 鴨井 美雪 (新潟県立がんセンター新潟病院)
P21-120	がん薬物療法を受けるがん患者と家族に向けたCVポートから抜針する手技を獲得するための動画教材の有用性 山下 愛美 (静岡県立静岡がんセンター 看護部)
P21-121	取り下げ
P21-122	無菌室・準無菌室に入室する造血管腫瘍患者に対して看護師が実践する心理的支援 金光 真央 (京都大学医学部附属病院 看護部)
P21-123	オキサリプラチンによる慢性的な末梢神経障害が患者の日常生活に及ぼす影響 北村 優奈 (独立行政法人国立病院機構四国がんセンター)
P21-124	看護師の抗がん剤曝露に対する捉え 岡部 公二 (学校法人日本医科大学付属病院 看護部)
P21-125	外来化学療法を受けている進行がん患者の血清Alb値と食生活の情報リテラシーとの関連 武田 洋子 (山形大学大学院 医学系研究科)

示説 第22群 薬物療法4	2月19日 (土) 14:25~14:40 デジタルポスター会場 (G7)
P22-126	外来化学療法中の就労がん患者の服薬アドヒアランスに関する薬剤師の支援内容 永松 有紀 (産業医科大学 産業保健学部 看護学科)
P22-127	がん患者に対する災害時の支援に関する研究 第1報 ～熊本地震時におけるがん看護職者達の活動と課題～ 白田 久美子 (西九州大学 看護学部 看護学科)
P22-128	化学療法を受ける再発乳がん患者のSense of Coherenceを高める看護介入プログラムの有用性-パイロットスタディ 鈴木 久美 (大阪医科薬科大学 看護学部)
P22-129	がん薬物療法に伴うしびれ症状がある患者への仕事上のセルフケア支援に向けての実態調査【中間報告】 西口 旬子 (東京都立多摩総合医療センター)
P22-130	乳がん患者のホルモン療法における服薬アドヒアランスの測定方法:システマティックレビュー 山本 香織 (慶應義塾大学 看護医療学部)
P22-131	外来化学療法を受けている進行がん患者の就労関連スティグマに関する質的研究 木村 安貴 (名桜大学 人間健康学部 看護学科)
P22-132	がん薬物療法の投与管理とリスクマネジメントーエトポシド投与における血管外漏出の発生要因の分析ー 大橋 明莉 (静岡県立静岡がんセンター)

示説 第23群	薬物療法5、手術療法1	2月19日 (土) 14:40～14:55 デジタルポスター会場 (G7)
P23-133	外来化学療法中の消化器がん患者の性格特性とセルフケア行動の関連 竹井 友理 (安田女子大学 看護学部 看護学科)	
P23-134	がん化学療法誘発性末梢神経障害のある進行がん患者による生活の調整 高口 弘美 (市立札幌病院 看護部)	
P23-135	外来でがん薬物療法を受けながら療養生活を送るがん患者の看護支援 一国内文献レビューからの検討ー 飯塚 由美子 (自治医科大学附属病院 看護部)	
P23-136	認知症を有するがん患者へ手術を想定したリアリティーオリエンテーションを行い精神的安楽と医療安全に取り組んだ1症例 森原 有紀 (川崎医科大学附属病院)	
P23-137	側方リンパ節郭清を伴う直腸切除術後の患者に対し温罨法を用いたことによる残尿への影響 新井 佳奈子 (地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪国際がんセンター)	
P23-138	食道切除術を受けた患者の退院時における食行動への認識 森 恵子 (岡山大学大学院保健学研究科)	
P23-139	頭頸部がん手術患者の術後在院日数と医療費へおぼす術後感染症の影響 権藤 多栄 (第一薬科大学 看護学部 看護学科)	

示説 第24群	手術療法2、在宅・地域看護1	2月19日 (土) 14:55～15:10 デジタルポスター会場 (G7)
P24-140	周術期食道癌患者の身体活動量に関連する因子の検討 本家 淳子 (浜松医科大学 医学部 周術期等生活機能支援額講座)	
P24-141	乳がん体験者の生活の再構築を促進する包括的な長期リハビリケアプログラムの術後1年までの効果 佐藤 富美子 (東北大学大学院 医学系研究科 保健学専攻)	
P24-142	PCAポンプを使用した在宅でのオピオイドスイッチングの一事例 徳谷 理恵 (ピースホームケアクリニック)	
P24-143	がん終末期患者の在宅ケアにおける多職種連携 一意思決定支援に必要な支援の再考ー 浅井 和江 (草加八潮医師会訪問看護ステーション)	
P24-144	在宅療養における終末期がん患者と家族への支援のあり方 長 光代 (医療法人社団すまいる おれんじ訪問看護ステーション)	
P24-145	がん終末期患者に対する訪問看護師との同行訪問推進上の課題 三浦 恵美子 (聖母病院 看護部 緩和ケアチーム)	
P24-146	終末期がん患者を支援する訪問看護師の困難と対処-人生最期の療養場所選定の支援- 齋藤 琴子 (医療法人社団 真仁会 五泉訪問看護ステーション)	

示説 第25群	在宅・地域看護2	2月19日 (土) 15:10～15:25 デジタルポスター会場 (G7)
P25-147	高齢がん患者の在宅移行期に関する文献レビュー 今井 芳枝 (徳島大学大学院医歯薬学研究部)	
P25-148	人生の最終段階にあるがん患者の在宅療養移行にむけた訪問看護師の認識 渡邊 優 (国民健康保険 富士吉田市立病院)	
P25-149	訪問看護師がとらえる未告知の終末期高齢がん患者に生じる問題 長谷 康子 (徳島大学大学院保健科学教育部、咲くら訪問看護リハビリステーション)	
P25-150	高齢造血管腫瘍患者の在宅療養を可能にした要因 山本 桂子 (第二大阪警察病院)	
P25-151	がん患者の緩和ケアに携わる訪問介護員へのシミュレーション研修の効果 森 京子 (名古屋学芸大学 看護学部)	
P25-152	がん専門病院呼吸器内科入院患者に対する病棟看護師の退院支援・退院調整の困難感 外山 瑞世 (地方独立行政法人埼玉県立病院機構 埼玉県立がんセンター)	
P25-153	がんと診断された人と身近な関係にある一般市民が抱く困難感 山根 美代子 (姫路赤十字病院)	

示説 第26群	症状マネジメント1	2月19日 (土) 15:25～15:40 デジタルポスター会場 (G7)
P26-154	がん薬物療法を導入した高齢がん患者への在宅生活を見据えた看護介入 村上 真知子 (医療法人 溪仁会 手稲溪仁会病院 看護部)	
P26-155	頭部び瘡様皮疹を抑制しパニツムマブ投与を継続できた一例 ～オリーブ油を用いた洗髪の効果～ 長岡 千浪 (社会福祉法人 恩賜財団 福岡県済生会大牟田病院)	
P26-156	A病院におけるせん妄アセスメントシート導入がせん妄ハイリスク患者ケアに与える影響の実態 前原 朝美 (国立研究開発法人 国立がん研究センター中央病院 看護部)	
P26-157	地域がん診療連携拠点病院であるA施設の緩和ケアチームラウンド対象患者の状況 ～オピオイド使用状況からの分析～ 武田 千津 (愛媛県立中央病院 緩和ケアチーム)	
P26-158	「腰のつらさ」を訴えている非小細胞肺癌患者に対する症状マネジメントーIASM理論を用いた介入の実際ー 捧 勇人 (JA 新潟厚生連 上越総合病院)	
P26-159	免疫チェックポイント阻害剤を含む入院化学療法を受ける肺がん患者の経験を通して 石黒 菜摘 (がん感染症センター都立駒込病院 看護部)	
P26-160	造血幹細胞移植におけるプロバイオティクスが口腔粘膜炎に及ぼす影響についての研究ー第一報ー 大塚 敦子 (東海大学医学部附属病院 看護部、東海大学医学部 看護学科)	

示説 第27群 症状マネジメント2	2月19日 (土) 15:40~15:55 デジタルポスター会場 (G7)
P27-161	化学療法を受ける進行消化器がん患者が自分らしく生きていくことを支える看護のあり方 高橋 蘭 (岐阜大学医学部附属病院)
P27-162	薬物療法を受ける大腸がん患者が体験したがんや治療に関する悩みと必要とする情報:末梢神経障害の重症度による比較 山本 瀬奈 (大阪大学大学院 医学系研究科 保健学専攻)
P27-163	社会的苦痛のスクリーニングの有効性について 三富 弘子 (新潟市民病院)
P27-164	診断後早期からがん看護専門看護師が介入した進行膵臓がん患者への介入の現状と課題の分析(後方視的診療録調査) 中野 真理子 (聖路加国際大学大学院 看護研究科 がん看護・緩和ケアDNPコース)
P27-165	進行がん患者のコンフォートにおけるタクティール®ケアの効果 川瀬 文香 (社会医療法人禎心会 札幌禎心会病院)
P27-166	がん患者の難治性便秘におけるオリブ油浣腸の効果と安全性調査 乾 貴絵 (兵庫医科大学病院 緩和ケアセンター)
P27-167	がん患者苦痛スクリーニングの現状と患者ケアへ活かすための課題 内川 吾子 (独立行政法人独立病院機構相模原病院)

示説 第28群 症状マネジメント3、その他	2月19日 (土) 15:55~16:10 デジタルポスター会場 (G7)
P28-168	成人期の女性がん患者に対する看護師が行うアピランスケア～心理面へのアプローチに焦点を当てて～ 渡邊 美咲 (Recovery International 株式会社 訪問看護ステーション リカバリー 高知)
P28-169	がん化学療法による慢性末梢神経障害へのセルフモニタリング介入の主観的効果-質的分析から- 日下田 那美 (群馬パース大学 保健科学部 看護学科)
P28-170	認知症高齢がん患者の疼痛マネジメントにおける看護実践自己評価尺度の信頼性と妥当性の検討 川村 三希子 (札幌市立大学 看護学部)
P28-171	がん専門病院における緩和ケア認定看護師のコンサルテーション(相談)の実際 片桐 奈緒 (国立研究開発法人 国立がん研究センター東病院)
P28-172	高度型がん診療連携拠点病院A病院のがん専門相談員の実践力向上への取り組みと評価 柏田 孝美 (近畿大学病院 がん相談支援センター)
P28-173	がん悪液質患者への看護課題に関する研究の動向 鳶 ひかり (医療創生大学 国際看護学部 看護学科)
P28-174	地域がん診療連携拠点病院看護師のがん相談支援センターの認知状況 琴 順華 (大津赤十字病院 がん相談支援センター、ピースホームケアクリニック)

示説 第29群 チーム医療1	2月19日 (土) 16:10~16:25 デジタルポスター会場 (G7)
P29-175	認知症の妻を支えるがん患者のエンドオブライフケアのための多職種連携 藤村 有紀 (日本赤十字社 大阪赤十字病院)
P29-176	化学療法中に妊娠・出産をした乳がん患者に対する看護師の葛藤と多職種カンファレンスの影響 藤井 和実 (宮崎県立宮崎病院)
P29-177	「外来化学療法を受ける低栄養患者に対する外来間連携のシステムづくり」 加藤 真己子 (大阪国際がんセンター 看護部 化学療法外来)
P29-178	骨転移患者の骨折予防行動を支援するPatient Centered Program 福田 正道 (梅花女子大学 看護保健学部)
P29-179	終末期患者の退院支援への取り組み～患者と家族の意向に沿った療養環境を考える～ 関根 安也子 (国立がん研究センター 中央病院)
P29-180	終末期患者の在宅療養移行へのチームの協働を促すOCNSの調整 高水 杏子 (東海大学医学部附属大磯病院)
P29-181	がん専門病院における離床プログラムを用いた早期リハビリテーションの普及と看護師の行動変容 五十嵐 有三 (国立がん研究センター東病院 ICU病棟)

示説 第30群 チーム医療2	2月19日 (土) 16:25~16:40 デジタルポスター会場 (G7)
P30-182	頭頸部がん化学放射線療法を受ける患者の在宅療養を支える栄養介入に関する多職種連携の構築 此見 泉 (地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪国際がんセンター 看護部 12階なでしこ病棟)
P30-183	病棟所属のがん看護専門看護師によるがん患者指導・相談の実践報告 ～がん患者管理指導料の算定を通して～ 渡部 有希 (札幌市病院局市立札幌病院 看護部看護課 6階西病棟)
P30-184	A病院での免疫チェックポイント阻害剤のチーム活動報告 櫻井 規光子 (東京医科大学茨城医療センター)
P30-185	多職種による周術期管理の効果を評価する取り組みの実践報告 ～膵頭十二指腸切除術(PD)を受ける患者を対象として～ 藤井 恵美 (国立がん研究センター中央病院看護部)
P30-186	A病院における苦痛のスクリーニングに対する意識調査からみえた課題 井上 直子 (地方独立行政法人山梨県立病院機構山梨県立中央病院 看護部)
P30-187	「苦痛のスクリーニングシート」の運用と活用に向けた課題 中澤 寛子 (地方独立行政法人山梨県立病院機構 山梨県立中央病院)
P30-188	がん病名告知から初回治療選択における専門・認定看護師の患者支援による医療チームへの影響 田中 星 (東京慈恵会医科大学附属第三病院 看護部)

口演 第31群	看護師の教育1	2月20日(日) 10:20~11:20 第4会場 (G301+G302)
座長:	浅野 美知恵 (東邦大学 健康科学部)	
O31-189	B病院との医療連携協定における看護部門の教育連携 -A病院教育プログラム公開研修の報告- 原 真由美 (国立がん研究センター東病院 看護部)	
O31-190	eラーニングを活用したがん看護研修 安田 純子 (市立豊中病院 看護部)	
O31-191	緩和ケア病棟で初めて勤務した看護師の心理的負担 穴倉 弘子 (洛和会音羽病院)	
O31-192	緩和ケアチームリンクナースを対象としたコミュニケーション研修の効果 野瀬 智代 (高知医療センター 看護局、高知医療センター 緩和ケアチーム)	
O31-193	一般病院における緩和ケアに関する困難感とその関連要因 ~がん領域専門・認定看護師が運営するがん看護卒後教育より~ 林 糸り子 (横浜国立大学 医学部 看護学科、藤沢湘南台病院 看護部)	

口演 第32群	看護師の教育2/症状マネジメント1	2月20日(日) 11:30~12:30 第4会場 (G301+G302)
座長:	村田 長子 (国立がん研究センター東病院)	
O32-194	BRCA1/2遺伝子検査を受ける患者支援に対する外来看護師への教育 湯田 昌美 (国立がん研究センター東病院)	
O32-195	がん看護教育における多施設合同研修を終えた研修生の学び 泊 由布子 (九州がんセンター 緩和ケアセンター)	
O32-196	緩和ケア病棟の看護師ががん患者のせん妄に気づく手がかり 寺尾 律 (国家公務員共済組合連合会 横浜南共済病院)	
O32-197	麻薬を使用するがん患者に対する看護カルテ記述の現状調査 北添 可奈子 (高知医療センター 看護局、高知医療センター 緩和ケアチーム)	
O32-198	がん薬物療法を受ける進行がん患者のケアに携わる看護師のがん悪液質に関するアセスメントの現状と課題 佐藤 理佳 (静岡県立静岡がんセンター 看護部)	

口演 第33群	サバイバーシップ/症状マネジメント2	2月20日(日) 12:40~13:40 第4会場 (G301+G302)
座長:	今泉 郷子 (東海大学 医学部 看護学科)	
O33-199	アピアランスケアガイドライン2021年版の開発及び新規項目の検討 野澤 桂子 (目白大学 看護学部 看護学科、国立がん研究センター中央病院 アピアランス支援センター)	
O33-200	がん治療として肢切断術を受けたサバイバーががんと障がいと共に生きるプロセス 濱田 彩 (自衛隊中央病院 看護部)	
O33-201	乳がん患者に対するオンライン外見ケアアドバイスの実行可能性に関する探索的検討 逢阪 美里 (聖路加国際病院プレストセンター・オンコロジーセンター、株式会社資生堂 社会価値創造本部、 聖路加国際病院 腫瘍内科)	
O33-202	免疫関連有害事象の間質性肺炎を発症した患者の受療行動 越智 未晴 (独立行政法人国立病院機構四国がんセンター 看護部)	
O33-203	切除不能の進行胃がんに対しSP療法を受ける患者の退院後の困難感から考える効果的なセルフケア指導の検討 山内 智佳子 (公立昭和病院)	

口演 第34群	手術療法/がんゲノム医療	2月20日(日) 10:20~11:10 第5会場 (G303+G304)
座長:	野村 美香 (神奈川県立保健福祉大学)	
O34-204	看護師が行うアピアランスケアの現状と取り組みについて 鈴木 恭子 (国立がん研究センター中央病院)	
O34-205	下肢エルゴメーターを用いてリハビリテーションを実施した食道癌全摘術後患者の実態調査 井上 翔平 (地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪国際がんセンター)	
O34-206	がん遺伝子パネル検査におけるがんゲノム医療コーディネーターの活動の質向上に向けた検討-困難事例と対応方法- 東樹 京子 (国立がん研究センター東病院 看護部、国立がん研究センター東病院 遺伝子診療部門、国立がん研究センター東病院 臨床検査部、国立がん研究センター東病院 薬剤部、国立がん研究センター東病院 腫瘍内科)	
O34-207	がん遺伝子パネル検査を受ける患者の意思決定の様相 北川 寿子 (福井県立病院)	

口演 第35群	放射線療法	2月20日(日) 11:20~12:10 第5会場 (G303+G304)
座長:	菅原 よしえ (宮城大学看護学群)	
O35-208	がん放射線療法を受ける患者への支援体制の検討~介入内容と診療科調査~ 石井 しのぶ (国立研究開発法人 国立がん研究センター東病院)	
O35-209	放射線療法併用超選択的動注化学療法を受ける患者の繰り返しされるカテーテル治療中の思いと自己対処行動の現状調査 山内 純子 (地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪国際がんセンター)	
O35-210	放射線照射後1年以上が経過した頭頸部がんサバイバーの晩期有害事象の症状クラスターと関連要因 源河 朝治 (沖縄県立看護大学大学院)	
O35-211	化学放射線療法を受ける頭頸部がん患者の治療完遂に向けたセルフケアの困難 深山 直実 (順天堂大学医学部附属順天堂医院)	

口演 第36群 チーム医療 2月20日(日) 12:20~13:10 第5会場 (G303+G304)

- 座長： 藤澤 陽子 (千葉大学医学部附属病院)
- O36-212 食道外科看護の質向上に向けたコアナースの導入  
齊藤 亜未 (国立がん研究センター東病院 看護部)
- O36-213 未成年の子どもがいるがん患者・家族を対象とした多職種支援チーム(PC-Panda)の活動報告~PC-Pandaと看護師との連携~  
近藤 麗子 (国立がん研究センター中央病院 看護部)
- O36-214 地域がん診療連携拠点病院における一般病棟のターミナル期がん患者のギアチェンジと考える時期の医師と看護師の実際  
内田 夕紀 (那須赤十字病院)
- O36-215 がん分野の専門・認定看護師が他分野の専門・認定看護師と連携協働した事例に関する文献検討  
福地本 晴美 (昭和大学江東豊洲病院 看護部)

口演 第37群 外来看護1 2月20日(日) 10:20~11:10 第6会場 (G401+G402)

- 座長： 狩野 太郎 (群馬県立県民健康科学大学)
- O37-216 終末期患者の不安の軽減により在宅療養の楽しさと目標を見出す力を引き出す看護~外来受け持ち看護師による継続的な関わり~  
屋比久 倫子 (沖縄県立南部医療センター・こども医療センター)
- O37-217 外来化学療法室で皮膚障害を認めた患者に介入するためのフローチャートの作成と運用  
村橋 奈緒 (地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪国際がんセンター 看護部)
- O37-218 オキサリプラチン投与時の血管痛軽減の取り組み~電気マットの使用効果~  
高橋 美知枝 (函館五稜郭病院 看護部)
- O37-219 「がん告知」同席時のコミュニケーションスキル向上への取り組み-フォーカス・グループインタビューによる実態調査-  
竹内 亜由美 (公立西知多総合病院)

口演 第38群 外来看護2 2月20日(日) 11:20~12:10 第6会場 (G401+G402)

- 座長： 角田 明美 (群馬大学医学部附属病院)
- O38-220 組織化した専門・認定看護師が担うがん患者サポート外来活動の取り組みの成果と課題  
北坂 美津子 (地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪国際がんセンター 看護部)
- O38-221 通院治療センターで抗がん剤投与を受ける患者の満足度調査  
渡部 麻生 (地方独立行政法人 埼玉県立病院機構 埼玉県立がんセンター)
- O38-222 膵頭十二指腸切除術を受けた膵臓がん患者への初回外来時におけるセルフケアに関する看護支援  
大社 理奈 (神奈川県立がんセンター)
- O38-223 通院治療センターにおける在宅療養支援の方法についての検討  
森谷 麻希 (独立行政法人 国立がん研究センター 中央病院)

口演 第39群 小児・若年者のがん/COVID-19に関連するがん看護 2月20日(日) 12:20~13:10 第6会場 (G401+G402)

- 座長： 稲村 直子 (国立がん研究センター中央病院)
- O39-224 コロナ禍におけるがん患者の親をもつ子どもへの支援-WEB会議システムを活用したCLIMBプログラム®の実施-  
伏見 幸弘 (慶應義塾大学病院 看護部)
- O39-225 健常大学生のがん罹患大学生に対するイメージ  
大田 楓華 (国立がん研究センター 中央病院)
- O39-226 大学病院における悪性リンパ腫のAYA世代がん患者の心理・社会的ニーズの検討  
古谷 奈央 (東邦大学医療センター 大森病院 看護部)
- O39-227 若年成人期にがんと診断された男性が人生を生きぬいていく経験-重要他者との関わりに焦点を当てて-  
遠山 義人 (日本赤十字看護大学 看護学部 看護学科)

示説 第40群 意思決定1 2月20日(日) 10:20~10:35 デジタルポスター会場 (G7)

- P40-228 終末期患者への意思決定支援~意識状態の不安定な患者への介入を試みて~  
岸本 渉平 (札幌北楡病院)
- P40-229 肺がん終末期にある高齢者の意向実現を支える難しさ~自宅退院が実現しなかった2事例の振り返りから~  
須藤 麻衣 (武蔵野赤十字病院)
- P40-230 治療期から信頼関係を築きアドバンス・ケア・プランニングを実践した一例  
中村 梨沙 (鳥取大学医学部附属病院 看護部)
- P40-231 アドバンス・ケア・プランニングツールを用いたがん患者の意志決定支援を振り返る  
伏原 光百子 (兵庫県立西宮病院 看護部)
- P40-232 青年期の子どもに予告告知をし、残された時間を家族と共に過ごす意思決定をした膵臓癌患者への支援  
鈴木 理恵 (山形大学医学部附属病院 看護部)
- P40-233 がん終末期を迎えた透析患者の緩和ケア ~PCUでの受け入れと課題~  
富川 将史 (社会医療法人 北楡会 札幌北楡病院)
- P40-234 患者の意思決定を支援する-「地域とつなぐ 一言日記帳」を用いたACPの一例-  
椋本 五月 (独立行政法人 労働者健康安全機構 九州労災病院)

示説 第41群	意思決定2	2月20日(日) 10:35~10:50 デジタルポスター会場 (G7)
P41-235	看護職のための神奈川緩和ケア研究会 高齢がん患者の意思決定支援に関する研修の評価 渡邊 真理 (湘南医療大学 保健医療学部看護学科)	
P41-236	肝胆膵内科外来におけるACPの取り組み 小林 直子 (国立がん研究センター東病院 看護部)	
P41-237	がん治療に関わる看護師、薬剤師、MSWの意思決定支援状況 川崎 優子 (兵庫県立大学)	
P41-238	看護師によるアドバンス・ケア・プランニング(ACP)支援の実態調査 角 裕子 (京都大学医学部附属病院 看護部)	
P41-239	乳がん患者が子どもに病名を伝えることに関するアンケート調査 瀧澤 理穂 (石川県立看護大学)	
P41-240	消化器化学療法科病棟での病状悪化に伴うインフォームド・コンセント後の患者の語り～IC後24時間以内の看護記録からの内容分析～ 永島 志 (公益財団法人 がん研究会 有明病院 看護部)	
P41-241	消化器化学療法科病棟での病状悪化に伴うインフォームド・コンセント後の家族の語り～IC後24時間以内の看護記録からの内容分析～ 北村 典子 (公益財団法人 がん研究会 有明病院 看護部)	

示説 第42群	意思決定3	2月20日(日) 10:50~11:05 デジタルポスター会場 (G7)
P42-242	膵癌術後再発で治療中である患者の、病状悪化を想定した考え・行動と、家族・医療者との話し合い 佐藤 由佳 (千葉大学医学部附属病院 看護部)	
P42-243	高齢がん患者の意思決定支援における医療者エイジズムに関する文献検討 池田 篤哉 (名桜大学大学院 看護学研究科)	
P42-244	特定機能病院におけるアドバンス・ケア・プランニングの実態調査 落 瞳 (鹿児島大学病院)	
P42-245	緩和ケア病棟看護師がアドバンス・ケア・プランニングを継続しようとする体験 白石 裕実 (市立貝塚市民病院)	
P42-246	悪性脳腫瘍患者の意思決定支援における看護の実際～家族と看護師の関わり～ 山本 睦 (北里大学病院)	
P42-247	『もしバナゲーム™』を通じて家族と話し合った看護大学4年生の体験 小川 真由 (九州中央病院)	
P42-248	「悪い知らせ」を受けた中年期独居男性がん患者と看護師のケアリングパートナーシップ 時岡 忠伸 (東京都済生会中央病院)	

示説 第43群	意思決定4、サバイバーシップ1	2月20日(日) 11:05~11:20 デジタルポスター会場 (G7)
P43-249	治療の意思決定に揺れる患者とのケアリングパートナーシップの過程—M.Newman理論に基づく対話によるケア 小里 裕美 (公益財団法人 北海道医療団 帯広第一病院 がん看護相談支援室)	
P43-250	がん患者指導管理料イ・ロ算定介入に関する実態調査 森 文子 (日本がん看護学会 がん看護技術開発委員会、国立がん研究センター中央病院)	
P43-251	がん患者のピアサポートに関する文献レビュー 藤井 知花 (東邦大学医療センター大橋病院)	
P43-252	A施設のアピアランスケアの課題 上田 佳奈 (国立病院機構 岩国医療センター)	
P43-253	女性がんサバイバーにおける妊孕性支援に関する看護教員の思い—基礎看護学教員の語りから— 那須 明美 (山陽学園大学 看護学部 看護学科)	
P43-254	肺がんサバイバーの心理社会的側面に関する文献検討 熊谷 歌織 (北海道医療大学 看護福祉学部)	
P43-255	悪性リンパ腫に罹患している女性患者が、入院で化学療法を継続することを支える力を持つ体験 上野 恵美子 (長野赤十字病院)	

示説 第44群	サバイバーシップ2	2月20日(日) 11:20~11:35 デジタルポスター会場 (G7)
P44-256	エキスパートナースが捉える再発・転移がんサバイバーのストレングス 岩本 真紀 (香川県立保健医療大学 保健医療学部 看護学科)	
P44-257	人工気候室を用いた環境下と頭部状態による頭部内温湿度の検証 内山 美枝子 (新潟大学 大学院 保健学研究科 看護学分野)	
P44-258	女性がんサバイバーの心理的適応尺度の開発 上田 伊佐子 (徳島文理大学 大学院 看護学研究科)	
P44-259	急性骨髄性白血病患者の診断時から退院後までの体験 三宅 祥太郎 (公立大学法人 横浜市立大学附属病院)	
P44-260	がん体験者を支援するピアサポーターが抱く困難とその対処 牧野 智恵 (石川県立看護大学)	
P44-261	がん患者のレジリエンス促進要因に関する国内外の文献検討 遠藤 康恵 (川崎医療福祉大学大学院 保健看護学専攻修士課程)	



示説 第45群	小児・若年者のがん1	2月20日(日) 11:35~11:50 デジタルポスター会場 (G7)
P45-262	A施設AYA世代がん患者の現状とスクリーニングの実施状況から見えたWG活動の課題 武田 千津(愛媛県立中央病院 看護部)	
P45-263	A高度急性期総合病院のAYA世代がん患者の情報と相談ニーズに対するAYA支援チームの対応の実態と課題 梅田 靖子(総合病院聖隷浜松病院 専門看護室)	
P45-264	がん患者の生殖機能に関する多職種支援-リプロ支援チーム(Reproductive Health Support Team)結成までのプロセス- 稲村 直子(国立がん研究センター中央病院 看護部)	
P45-265	A病院におけるA(思春期)世代男性がん患者に対する妊孕性温存の意思決定への補助ツールの検討 太田 佳男(岡山大学病院 腫瘍センター)	
P45-266	AYA世代小児がん経験者のPTG(Posttraumatic Growth)生起の手がかり-開示に着目して- 益子 直紀(群馬県立県民健康科学大学 看護学部)	
P45-267	AYA世代の乳がん患者が抱える苦悩-体験談の分析から- 須谷 帆乃香(神戸市立医療センター 中央市民病院)	

示説 第46群	小児・若年者のがん2、高齢者のがん1	2月20日(日) 11:50~12:05 デジタルポスター会場 (G7)
P46-268	AYAがん患者が発達・心理社会的課題を抱えながらも自分らしく人生を歩むために看護師が行っている相談支援の内容 橋本 理恵子(関西医科大学 看護学部)	
P46-269	ライフストーリーから読み解くAYA世代がん患者の自律性の有り様 升井 万梨子(国立がん研究センター 中央病院)	
P46-270	高齢利用者と遠方に住む家族への意思決定支援についての考察 大友 ゆきえ(在宅療養支援ステーション 風の風 世田谷サテライト)	
P46-271	がん専門病院で総合機能評価加算算定となった高齢者の特徴 北川 善子(独立行政法人 国立病院機構 九州がんセンター)	
P46-272	食道がん術後患者のスポットライト型プロジェクターによる入眠効果の検証 幸野 由加(地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪国際がんセンター)	
P46-273	看護師が捉える化学放射線療法を行う高齢食道がん患者の看護援助における課題-「食べて動ける力」への支援に焦点をあてて- 酒井 禎子(新潟県立看護大学)	
P46-274	認知症を有する終末期がん患者の家族の介護負担感:概念分析 高尾 鮎美(大阪大学大学院 医学系研究科 保健学専攻 博士後期課程、関西医科大学 看護学部)	

示説 第47群	高齢者のがん2	2月20日(日) 12:05~12:20 デジタルポスター会場 (G7)
P47-275	化学療法を受ける高齢がん患者が抱える困難に関する文献検討 平山 憲吾(札幌市立大学 看護学部)	
P47-276	造血器腫瘍患者を対象にした高齢者機能評価が医療チームに与える影響-VES-13とMINI-COGの活用- 石橋 直子(福岡赤十字病院)	
P47-277	がん専門病院における入院治療/退院支援ハイリスクチェックリスト項目の後方視的調査 河島 夏来(国立研究開発法人国立がん研究センター東病院)	
P47-278	人工肛門造設高齢者の在宅ストーマケア確立に向けた看護実践プロセス 中垣 和子(県立広島大学 保健福祉学部 保健福祉学科 看護学コース)	
P47-279	外来化学療法を継続している切除不能進行再発大腸がん高齢患者が体験している困難及び対処 有田 由美(大阪医科薬科大学病院)	
P47-280	がん薬物療法を受ける高齢者の質の高い療養過程を支援する看護師が獲得する必要がある看護実践能力 片岡 純(愛知県立大学 看護学部)	
P47-281	外来通院する高齢がん患者に関する訪問看護師の情報ニーズ 高野 将宏(市立東大阪医療センター)	

示説 第48群	外来看護1	2月20日(日) 12:20~12:35 デジタルポスター会場 (G7)
P48-282	がん術後続発性下肢リンパ浮腫患者の高齢化に伴う圧迫療法の課題 塚越 みどり(横浜市立大学 医学部 看護学科)	
P48-283	骨転移のある高齢癌患者の外来放射線治療と独居生活の両立支援 佐々木 奈緒(医療法人 湊仁会 手稲湊仁会病院 看護部)	
P48-284	非がん診療連携拠点病院におけるがん相談支援センターの設立後1年を振り返る 栗田 恭子(稲沢市民病院)	
P48-285	A病院におけるがん看護外来の実際-開設初年度の総括と今後の課題- 志方 優子(JCHO大阪病院)	
P48-286	脱毛ケアにおける外来との連携~頭部冷却法導入を通して~ 瀬沼 亮子(順天堂大学 医学部附属 順天堂医院)	
P48-287	婦人科がん患者のがん看護相談の実際 濱田 陽子(石巻赤十字病院 緩和ケアセンター)	
P48-288	総合病院の看護外来の活用について 井本 俊子(公立学校共済組合関東中央病院 看護部)	

示説 第49群 外来看護2	2月20日 (日) 12:35~12:50 デジタルポスター会場 (G7)
P49-289	A病院外科外来におけるアドバンス・ケア・プランニング(ACP)の取り組み 白井 祝子 (一般財団法人 脳神経疾患研究所 附属 総合南東北病院 看護部)
P49-290	がん診断時のがん関連の専門・認定看護師の関わりのあるあり方の評価 福島 あかね (春日井市民病院 看護局)
P49-291	がん看護外来を利用した患者の症状体験とがんに関連する心配との関連 熊谷 香織 (地方独立行政法人 宮城県立病院機構 宮城県立がんセンター 緩和ケアセンター)
P49-292	化学療法を受けている大腸がん患者のレジリエンスに影響する要因 田村 沙織 (大阪大学大学院 医学系研究科 保健学専攻)
P49-293	外来がん化学療法と就労を両立するための支援 ~職場と病院と患者をつなぐ連絡ノート「わたしノート」の作成~ 深澤 諭有子 (群馬県立がんセンター 看護部)
P49-294	A病院における外来がん化学療法患者の介護認定取得に関する実態調査と課題 川口 冴子 (市立芦屋病院 看護科)
P49-295	大腸外科高齢患者における術前リスクと退院延長の術後要因の実態 ~高齢者総合機能評価(CGA)の導入に向けて~ 有井 奈央子 (国立がん研究センター中央病院 看護部)

示説 第50群 外来看護3	2月20日 (日) 12:50~13:05 デジタルポスター会場 (G7)
P50-296	初回外来化学療法導入時の患者の気がかり指数の軽減の検討~オリエンテーション内容を追加して~ 佐藤 知美 (JA長野厚生連 南長野医療センター 篠ノ井総合病院)
P50-297	外来化学療法室における過敏症初期治療ガイドライン活用の現状 大久保 留美子 (佐賀大学医学部附属病院)
P50-298	がん化学療法支持療法外来が対応する患者・家族からの電話相談の現状と課題 亀谷 朋子 (社会福祉法人 函館厚生院 函館中央病院)
P50-299	入院から外来化学療法に移行する患者への外来化学療法オリエンテーションの有用性を検討するための後ろ向き観察研究 近藤 千香子 (国立研究開発法人 国立がん研究センター中央病院)
P50-300	泌尿器科外来における免疫チェックポイント阻害薬を使用した患者の免疫関連有害事象の発生と患者対応の検討 石村 あさみ (熊本大学病院 看護部)
P50-301	乳がん化学療法中の就労支援に関する調査 岡田 麻美 (群馬県立がんセンター 乳腺科)
P50-302	在宅で中心静脈ポートを使用した抗がん剤治療を安全に行うために改編した「治療情報共有ノート」の評価と今後の課題 石井 有紀 (慶應義塾大学病院 看護部)

示説 第51群 外来看護4、COVID-19に関連するがん看護1	2月20日 (日) 13:05~13:20 デジタルポスター会場 (G7)
P51-303	緩和的治療を受ける外来がん患者とのEnd-of-life discussionsに向けた看護アルゴリズム原案の開発 清水 美穂子 (飯田市立病院)
P51-304	婦人科疾患患者における抗がん薬に起因した末梢神経障害の実態とセルフケアの実施状況に関する後方視的検証 新海 尚子 (山梨県立中央病院)
P51-305	がん薬物療法を受けている患者の治療環境に対する満足度調査 西本 仁美 (岡山大学病院 腫瘍センター)
P51-306	震度5以上の地震発生時の患者の初期対応認識について ~A病院外来化学療法センターにおけるアンケート調査から~ 仲戸 理恵 (独立行政法人 労働者健康安全機構 大阪労災病院)
P51-307	タブレットを利用しACP支援を行なった一考察 ~Covid-19感染病棟に入院したAML終末期患者との関わりを通して~ 金子 京子 (社会福祉法人 恩賜財団済生会支部 埼玉県済生会栗橋病院)
P51-308	通院治療センターにおける新型コロナウイルス感染症対策について 平島 奈奈子 (独立行政法人 国立病院機構相模原病院)
P51-309	がん治療中に新型コロナウイルス感染症に罹患した患者への介入~緩和ケアチームが関わり入院中に看取りを迎えた2事例の報告- 吉野 葵 (市立池田病院 緩和ケアチーム)

示説 第52群 COVID-19に関連するがん看護2、倫理的問題	2月20日 (日) 13:20~13:35 デジタルポスター会場 (G7)
P52-310	COVID-19患者逝去時対応に対するがん関連専門看護師・認定看護師の支援 市原 しのぶ (関西電力株式会社 関西電力病院 看護部)
P52-311	新型コロナウイルス感染症の世界的流行におけるがん患者の体験の質的研究による文献検討 森田 公美子 (香川県立保健医療大学 保健医療学部 看護学科)
P52-312	緩和ケアの患者家族に対するヘルスリテラシーへの介入効果-感染症対策下における入院患者さんのご家族向けリーフレットを通して- 三村 優 (福山市民病院)
P52-313	腰椎転移のあるがん患者の排泄に関する尊厳と患者の価値を尊重するケア 看護師間と多職種協働によるチームアプローチ 井上 さよ子 (愛知県がんセンター病院)
P52-314	看護師の倫理思考を高めるためのデータベース構築に向けての課題 がん専門病院における倫理的課題からの考察 神 直美 (静岡県立静岡がんセンター)
P52-315	看護実践におけるがん終末期の倫理的ジレンマ;概念分析 阿部 愛子 (筑波大学大学院 博士後期課程)
P52-316	A病院緩和ケア病棟における身体拘束の実態からみえる課題 加藤 多樹郎 (独立行政法人 地域医療機能推進機構 九州病院)

示説 第53群 看護師の教育1	2月20日(日) 13:35~13:50 デジタルポスター会場 (G7)
P53-317	ストーマ造設患者に対する継続した指導に向けた取り組み 立澤 瑞樹(国立がん研究センター東病院)
P53-318	緩和ケアリンクナースが実践モデルとなるための動機付けへの試み 大道 美保(社会福祉法人 恩賜財団 済生会横浜市東部病院)
P53-319	A病院におけるアピアランスケアの現状と課題 山野下 祐子(国立がん研究センター東病院)
P53-320	下肢リンパ浮腫指導の患者指導体制確立に向けた教育ツールの作成 山崎 光英(国立研究開発法人 国立がん研究センター東病院)
P53-321	A施設 緩和ケアリンクナース育成研修の継続と新たな課題 武田 千津(愛媛県立中央病院 看護部)
P53-322	がん薬物療法看護リンクナース育成研修プログラムの作成 ~地域密着一般病院でのこころみ~ 定免 亨(千葉徳洲会病院)
P53-323	コロナ禍に企画・運営したがん看護研修の評価~研修参加者へのアンケート調査から~ 古谷 緑(地方独立行政法人 堺市立病院機構 堺市立総合医療センター 看護局)

示説 第54群 看護師の教育2	2月20日(日) 13:50~14:05 デジタルポスター会場 (G7)
P54-324	標準的・系統的がん看護教育プログラムの構築 川原 明子(秋田赤十字病院)
P54-325	病棟におけるプリセプター支援向上のために ~ポスター掲示による啓蒙活動の効果~ 上村 哲史(群馬県立がんセンター 看護部)
P54-326	専門看護師教育課程修了後のがん看護専門看護師育成に向けた支援活動 赤木 郁子(日本赤十字秋田看護大学 看護学部)
P54-327	A病院におけるアドバンス・ケア・プランニング研修の取り組み 柳井 公美(国立がん研究センター東病院)
P54-328	閉鎖式薬物療法移送システム導入から半年後の抗がん薬曝露対策に関する研修会後の認識調査 岡田 みどり(掛川市・袋井市病院企業団立 中東遠総合医療センター)
P54-329	A大学マーガレット・ニューマン健康の理論に基づくがん看護学習会-実践報告- 矢口 菜穂(東海大学医学部看護学科)
P54-330	医療用麻薬に関するインシデント削減に向けた看護師への教育的介入の活動報告 佐藤 恭子(国立がん研究センター東病院)

示説 第55群 看護師の教育3	2月20日(日) 14:05~14:20 デジタルポスター会場 (G7)
P55-331	急変時シミュレーション訓練を繰り返し実施したことによる対応能力や習熟度の変化 山崎 美穂(群馬県立がんセンター 看護部)
P55-332	がん化学療法看護認定看護師の講義を受講した看護系大学生の認定看護師に対する印象 門倉 康恵(吉備国際大学 保健医療福祉学部 看護学科)
P55-333	婦人科同時化学放射線療法を受ける患者に対する看護師の思い 藏光 志歩(広島市立広島市民病院 看護部)
P55-334	看護師のシミュレーション教育に関する日本の研究動向 犬丸 杏里(三重大学 大学院医学系研究科 がん看護学)
P55-335	病棟看護師が行う婦人科がんリンパ節郭清術患者へのリンパ浮腫予防指導内容の実態 上田 理保(地方独立行政法人埼玉県立病院機構 埼玉県立がんセンター)
P55-336	COVID-19感染状況下におけるがん看護学実習~文献検討から~ 田村 真由美(姫路獨協大学 看護学部 看護学科)
P55-337	院内認定緩和ケア看護師を対象としたアドバンス・ケア・プランニングの実践に関する研修の有効性と課題 青野 仁美(独立行政法人国立病院機構四国がんセンター)

示説 第56群 看護師の教育4	2月20日(日) 14:20~14:35 デジタルポスター会場 (G7)
P56-338	大学病院・一般病院・過疎地の看護師のがん性疼痛緩和ケアにおける知識や実践の実態と関連要因-卒前・卒後教育に焦点を当てて- 清水 佐智子(鹿児島大学医学部保健学科)
P56-339	入職3年目看護師が2年目の時に感じていた不安と成長 ~2年目看護師へのフォローアップ体制構築に向けて~ 上村 哲史(群馬県立がんセンター 看護部)
P56-340	院内教育「認知症ケア」の研修プログラムの効果 椎名 保恵(国立研究開発法人国立がん研究センター東病院)
P56-341	新たに乳がん看護を担うことになった病棟看護師が抱く看護実践への不安や困難感 上野 知子(地方独立行政法人栃木県立がんセンター)
P56-342	抗がん剤曝露対策徹底のためのアプローチの効果 ~K.Lewinの理論の活用~ 福永 聡(独立行政法人北九州市立病院機構 北九州市立八幡病院)
P56-343	終末期がん患者に対するコミュニケーション研修に参加した看護師の認識の変化-NURSEのロールプレイ研修参加者への調査より- 安室 千鶴(国保直営総合病院 君津中央病院)
P56-344	看護大学生の化学療法・放射線療法中の口腔ケアへの関心と臨地実習での体験 桑村 由美(徳島大学大学院医歯薬学研究部女性の健康支援看護学分野)

示説 第57群 看護師の教育5	2月20日(日) 14:35~14:50 デジタルポスター会場 (G7)
P57-345	緩和ケアに関心を持つ看護師やリンカーナスへの難治性がん患者に対する緩和ケアと腫瘍学を統合した教育プログラムへの課題検討 中村 正子 (愛知医科大学 看護学部)
P57-346	看護基礎教育課程においてがん看護の教育は何を伝えるべきか 糸川 紅子 (日本赤十字秋田看護大学)
P57-347	緩和ケア認定看護師教育課程の受講生におけるがん看護の困難感の受講前後の変化 吉澤 龍太 (公立大学法人 名城大学 看護学科)
P57-348	膀胱留置カテーテルの適切な留置への取り組み前後の変化 大山 萌夏 (群馬県立がんセンター 看護部)
P57-349	病棟看護師が部署内研修の講師経験から得た学び 井下田 美樹 (群馬県立がんセンター)
P57-350	がん性創傷を有する患者に対する看護師のケアの困難感の要素 森 裕香 (徳島大学大学院 保健科学教育部 保健学専攻)
P57-351	がん薬物療法における災害看護シミュレーション教材の評価に関する文献検討 菅野 久美 (福島県立医科大学看護学部)

示説 第58群 看護師の教育6、全人的な苦痛	2月20日(日) 14:50~15:05 デジタルポスター会場 (G7)
P58-352	がん患者の入院調整を行う看護師の専門職者行動と学習ニーズの関連性 名越 恵美 (岡山県立大学 保健福祉学部 看護学科)
P58-353	終末期にあるがん患者の全人的苦痛への看護支援～症状緩和に苦しんだ患者の事例をふり返る～ 門田 みどり (医療法人 済衆館 済衆館病院)
P58-354	医療者へ怒りを表出する下肢麻痺のある終末期乳がん患者に関わる看護師の態度の変化 青木 萌 (独立行政法人地域医療機能推進機構大阪病院)
P58-355	苦痛スクリーニングによる評価内容の分析 上田 恵巳 (鳥取大学医学部附属病院)
P58-356	本邦におけるスピリチュアルペインとそのケアに関する研究の動向と課題 上山 ゆりか (藤田医科大学 保健衛生学部)
P58-357	がん患者の高齢の親に対する悩みに関する文献検討 近藤 由香 (群馬大学大学院 保健学研究科)
P58-358	がん患者が抱えるスピリチュアルペインに関する研究の動向:文献レビュー 山本 里香 (大阪医科薬科大学大学院 看護学研究科 博士前期課程)

## 交流集会

交流集会1	2月19日(土) 13:40~14:40 第6会場 (G401+G402)
「妊孕性と看護」のこんなときどうする? 一緒に考えよう、私たちにできること	
企画代表者:	益子 直紀 (群馬県立県民健康科学大学看護学部)
企画協力者:	岩崎 多津代 (国立病院機構東京医療センター)
	太田 佳男 (岡山大学病院)
	桶作 梢 (石川県立看護大学看護学部)
	加藤 由香 (静岡県立こども病院)
	斎藤 寛子 (静岡県立こども病院)
	小林 幹紘 (武蔵野大学看護学部)
	齊藤 太樹 (東京歯科大学 市川総合病院)
	高根 秀成 (東北福祉大学 健康科学部 保健看護学科)
	津村 明美 (認定NPO法人 横浜こどもホスピスプロジェクト)
	東樹 京子 (国立がん研究センター東病院)
	遠山 義人 (日本赤十字看護大学看護学部)
	中長 容子 (地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪母子医療センター)
	橋本 理恵子 (関西医科大学看護学部)
	藤巻 郁朗 (東京医療保健大学千葉看護学部)
	木全 明子 (国立がん研究センターがん対策情報センターがんサバイバーシップ支援部)
	松沼 晶子 (桐生大学医療保健学部看護学科)
	横井 夢律美 (地方独立行政法人大阪市民病院機構大阪市内総合医療センター)

交流集会2
取り下げ

交流会3 2月19日(土) 10:00~12:00 第7会場 (G403)

がん患者の在宅療養を支えるチームづくりを考える～ケアの質担保のための小さな組織内でのコミュニケーション～

- 企画代表者: 浜本 千春 (YMCA訪問看護ステーション・ピース)  
 企画協力者: 富澤 あゆみ (M2 Pharmacy株式会社 エムツー訪問看護ステーション)  
 柏谷 優子 (新都心ホームケアクリニック)  
 宇野 さつき (ファミリー・ホスピス神戸垂水ハウス)  
 倉持 雅代 (さくら醫院)  
 安富 由紀 (静岡県立静岡がんセンター 患者家族支援センター)  
 高澤 洋子 (淀川キリスト教病院)  
 矢野 順子 (ふくしま在宅緩和ケアクリニック)  
 司関 和子 (特定非営利活動法人わごころ わごころケアセンター (訪問看護))  
 松浦 明海 (訪問看護ステーションもれっと)  
 香川 由美子 (梅花女子大学)

交流会4 2月19日(土) 13:40~14:40 第7会場 (G403)

がんサバイバーの社会役割と外来治療の調和を促進する支援: 看護アルゴリズム支援の開発と評価

- 企画代表者: 神田 清子 (高崎健康福祉大学保健医療学部看護学科)  
 企画協力者: 吉田 久美子 (高崎健康福祉大学保健医療学部看護学科)  
 藤本 桂子 (高崎健康福祉大学保健医療学部看護学科)  
 清水 裕子 (群馬県立県民健康科学大学看護学部)  
 京田 亜由美 (群馬大学大学院保健学研究科看護学専攻)  
 今井 洋子 (前橋赤十字病院 看護部)

交流会5 2月19日(土) 14:50~15:50 第7会場 (G403)

時代の変化に対応したアピアランスケア～患者の自分らしさを支えるために看護師だからできることを考える～

- 企画代表者: 鈴木 牧子 (国立研究開発法人 国立がん研究センター東病院)  
 企画協力者: 野澤 桂子 (目白大学、国立研究開発法人国立がん研究センター中央病院)  
 藤間 勝子 (国立研究開発法人国立がん研究センター中央病院)  
 高橋 由美子 (国立研究開発法人国立がん研究センター中央病院)  
 伊藤 暖子 (国立研究開発法人国立がん研究センター中央病院)

交流会6

取り下げ

交流会7 2月19日(土) 13:40~15:40 第8会場 (G404)

がん看護の中にゲノム医療を浸透させていこう～院内教育システムの構築を考える～

- 企画代表者: 今井 芳枝 (徳島大学大学院医歯薬学研究部)  
 企画協力者: 竹内 抄與子 (埼玉県立がんセンター)  
 御手洗 幸子 (NTT東日本関東病院)  
 蓮岡 佳代子 (岡山大学病院)  
 入澤 裕子 (東京大学医学部附属病院)  
 日下 咲 (兵庫県立がんセンター)  
 村上 好恵 (東邦大学)  
 武田 祐子 (慶應義塾大学)  
 納富 理絵 (秋田大学医学部附属病院)  
 鴨川 七重 (東海大学医学部附属病院)  
 内田 恵 (神戸大学医学部附属病院)  
 三浦 美和子 (東京都済生会中央病院)

交流会8 2月20日(日) 12:10~13:10 第7会場 (G403)

【SIG災害がん看護企画】被災後に治療継続が困難になったがん患者さんへのサポートを考える～被災したがん患者さんを助けるお金とくらしの話～

- 企画代表者: 今津 陽子 (東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科)  
 企画協力者: 風間 郁子 (筑波大学附属病院)  
 村松 真実 (株式会社アンビス 医心館)  
 笠谷 美保 (千葉労災病院)  
 中信 利恵子 (日本赤十字広島看護大学)  
 菅野 久美 (福島県立医科大学看護学部)  
 菅原 よしえ (宮城大学看護学群)  
 岸田 さな江 (獨協医科大学病院)  
 山田 希 (長岡赤十字病院)  
 加賀美 千津 (高山赤十字病院)  
 岩永 和代 (福岡大学医学部看護学科)  
 三浦 浅子 (福島県立医科大学看護学部)  
 天野 薫 (聖隷クリストファー大学看護学部)  
 村上 富由子 (公益社団法人日本看護協会神戸研修センター教育研修部)  
 佐藤 大介 (公立小松大学保健医療学部)

交流会9 2月20日(日) 13:20~14:20 第7会場 (G403)

がん薬物療法看護認定看護師の次世代育成について  
企画代表者: 菅野 かおり (公益社団法人 日本看護協会 神戸研修センター)  
企画協力者: 谷口 貴子 (静岡県立静岡がんセンター認定看護師教育課程)  
村上 富子 (公益社団法人日本看護協会 神戸研修センター)  
渋谷 美香 (公益社団法人日本看護協会 神戸研修センター)  
市村 尚子 (公益社団法人日本看護協会 神戸研修センター)  
木澤 晃代 (公益社団法人 日本看護協会)

交流会10 2月20日(日) 14:30~15:30 第7会場 (G403)

患者のよりよい意思決定につながる正しい情報提供の実践と課題~SIG乳がん看護&治験・臨床研究看護 共同企画~  
企画代表者: 井関 千裕 (兵庫県立西宮病院)  
企画協力者: 中濱 洋子 (国立がん研究センター中央病院)  
伊藤 聖美 (手稲溪仁会病院)  
小原 泉 (自治医科大学看護学部)  
荒堀 有子 (市立釧路総合病院)  
藤田 裕子 (日本赤十字社 姫路赤十字病院)  
阿部 恭子 (東京医療保健大学 千葉看護学部 臨床看護学)

交流会11 2月20日(日) 10:20~12:20 第8会場 (G404)

がんとう糖尿病を併せ持つ患者への支援~外来において術後補助化学療法が予定されている大腸がんとう糖尿病を併せ持つ患者に対する支援~  
企画代表者: 田中 登美 (奈良県立医科大学)  
企画協力者: 光木 幸子 (同志社女子大学)  
山本 裕子 (畿央大学)  
横田 香世 (大阪青山大学)  
南村 二美代 (大阪府立大学)  
服部 美景 (京都府立医科大学附属病院)  
藤田 かおり (洛和会音羽病院)  
門田 典子 (JCHO京都鞍馬口医療センター)  
肥後 直子 (京都府立医科大学附属病院)  
嶋田 幸子 (京都田辺中央病院)

交流会12 2月20日(日) 12:40~13:40 第8会場 (G404)

自壊創ケア part3 ~乳がん患者のセルフケア支援~  
企画代表者: 山本 佳子 (兵庫県立がんセンター)  
企画協力者: 伊藤 麻紀 (日本赤十字社医療センター)  
水島 史乃 (藤枝市立総合病院)  
高橋 純 (千葉県がんセンター)  
高木 良重 (福岡国際医療福祉大学看護学部)  
松原 康美 (北里大学看護学部)

交流会13 2月20日(日) 13:50~15:50 第8会場 (G404)

高齢がん患者の意思決定支援の教育プログラムの実施  
企画代表者: 渡邊 眞理 (湘南医療大学 保健医療学部 看護学科)  
企画協力者: 小川 朝生 (国立がん研究センター東病院)  
横川 史穂子 (長野市民病院)  
清水 奈緒美 (北里大学大学院看護学研究科 博士後期課程)  
柏木 夕香 (新潟県立新潟がんセンター病院)  
嶋中 ますみ (済生会横浜市南部病院)  
井上 智香 (群馬大学医学部附属病院)

教育セミナー

教育セミナー1 (共催: 小野薬品工業株式会社) 2月19日(土) 12:30~13:30 第1会場 (G1~G4)

がん悪液質に関する基本知識と看護のあり方、最新のエビデンスレビュー  
・がん悪液質に関する基本知識と看護師の役割  
・がん悪液質に関する国際調査 (GENESIS-CC) から見えてきた看護師への期待  
座長: 林 直子 (聖路加国際大学大学院 教授)  
講師: 佐藤 理佳 (静岡県立静岡がんセンター 看護部)  
講師: 麻生 咲子 (静岡県立静岡がんセンター 看護部 がん看護専門看護師)

教育セミナー2 (共催: 塩野義製薬株式会社) 2月19日(土) 12:30~13:30 第2会場 (G5+G6)

オピオイドによる疼痛緩和と誘発性便秘管理の重要性  
座長: 松原 康美 (北里大学看護学部 准教授 がん看護専門看護師 皮膚・排泄ケア認定看護師)  
講師: 柏木 夕香 (新潟県立がんセンター新潟病院 緩和ケアセンター がん看護専門看護師)

教育セミナー3 (共催：テルモ株式会社)	2月19日 (土) 12:30~13:30 第3会場 (G8)
抗がん薬曝露対策について看護師は何を知っておくべきか	
座長:	鈴木 久美 (大阪医科大学 看護学部 教授)
講師:	安井 久晃 (神戸市立医療センター中央市民病院 腫瘍内科部長)
講師:	小澤 桂子 (NTT東日本関東病院 がん看護専門看護師)
教育セミナー4 (共催：アストラゼネカ株式会社)	2月19日 (土) 12:30~13:30 第4会場 (G301+G302)
BRCA遺伝子変異陽性乳がん診療における看護師の役割	
座長:	井関 千裕 (兵庫県立西宮病院 がん看護専門看護師 乳がん看護認定看護師)
講師:	阿部 恭子 (東京医療保健大学 千葉看護学部 看護学科 臨床看護学 教授)
教育セミナー5 (共催：ファイザー株式会社)	2月19日 (土) 12:30~13:30 第5会場 (G303+G304)
再発・転移乳がん治療中のライフマネジメントにおける看護師の役割	
座長:	梅田 恵 (ファミリー・ホスピス株式会社 執行役員、副社長/がん看護専門看護師)
講師:	渡邊 知映 (昭和大学 保健医療学部 成人看護学 教授)
教育セミナー6 (共催：ヤンセンファーマ株式会社)	2月19日 (土) 12:30~13:30 第6会場 (G401+G402)
明日から役立つ多発性骨髄腫の治療と看護	
・多発性骨髄腫の病態と治療	
・新規薬剤導入プロセスと投与管理(～当院における事例～)	
座長:	西脇 可織 (小牧市民病院 看護局 緩和ケア認定看護師)
講師:	黒羽 高志 (長岡赤十字病院 血液内科学 部長)
講師:	石井 瑞恵 (長岡赤十字病院 がん化学療法看護認定看護師)
教育セミナー7 (共催：楽天メディカル株式会社)	2月19日 (土) 12:30~13:30 第7会場 (G403)
頭頸部イルミノックス治療における患者ケア	
・頭頸部イルミノックス治療の概要	
・頭頸部イルミノックス治療における患者ケア	
座長:	橋口 周子 (神戸大学医学部附属病院 看護部長 がん看護専門看護師)
講師:	篠崎 剛 (国立がん研究センター東病院 頭頸部外科 医長)
講師:	柳井 公美 (国立がん研究センター東病院 頭頸部病棟 副看護部長、がん放射線療法看護認定看護師)
教育セミナー8 (共催：日本ベクトン・ディッキンソン株式会社)	2月19日 (土) 12:30~13:30 第8会場 (G404)
チームで取り組む曝露対策～看護師が果たすべき役割	
座長:	藤澤 陽子 (千葉大学医学部附属病院 看護部長 がん看護専門看護師)
講師:	出水 美樹 (国立がん研究センター中央病院 看護部長 がん化学療法看護認定看護師)
教育セミナー9 (共催：中外製薬株式会社)	2月20日 (日) 9:10~10:10 第1会場 (G1~G4)
・なぜあらかじめ話し合うのか？進行再発がん患者におけるACPの意義と支援の実践	
・進行再発がん患者のACPにおける看護師の役割	
座長:	増島 麻里子 (千葉大学大学院看護学研究院 教授)
講師:	木澤 義之 (神戸大学医学部附属病院 緩和支援治療科 特命教授)
講師:	岸野 恵 (一般社団法人コミュニティヘルス研究機構 がん看護専門看護師)
教育セミナー10 (共催：バイエル薬品株式会社)	2月20日 (日) 9:10~10:10 第2会場 (G5+G6)
大腸がん治療マネジメント	
・進行大腸癌に対するマルチキナーゼ阻害剤	
・大腸がん治療マネジメントにおける看護師の役割	
座長:	糸川 紅子 (日本赤十字秋田看護大学 准教授)
講師:	高島 淳生 (国立がん研究センター中央病院 消化管内科 医長)
講師:	柳 朝子 (国立がん研究センター中央病院 看護部 がん看護専門看護師)
教育セミナー11 (共催：日本イーライリリー株式会社)	2月20日 (日) 9:10~10:10 第3会場 (G8)
乳がん看護の温故知新～アベマシクリブのケアマップの活用～	
座長:	片岡 純 (愛知県立大学 看護学部 教授)
講師:	井関 千裕 (兵庫県立西宮病院 看護部 がん看護専門看護師/乳がん看護認定看護師)
教育セミナー12 (共催：MSD株式会社)	2月20日 (日) 9:10~10:10 第4会場 (G301+G302)
今こそおさらい、患者さんにとって最善の免疫チェックポイント阻害薬治療対策	
座長:	入江 佳子 (筑波大学附属病院 がん看護専門看護師)
講師:	山口 央 (埼玉医科大学国際医療センター 呼吸器内科 講師)
講師:	玉木 秀子 (埼玉医科大学国際医療センター 通院治療センター 看護部長、がん看護専門看護師・がん化学療法看護認定看護師)

教育セミナー13 (共催:ノバルティス ファーマ株式会社) 2月20日 (日) 9:10~10:10 第5会場 (G303+G304)

慢性GVHDの管理

- ・慢性GVHD診療のポイント
- ・慢性GVHDの管理 ~当院でのLTFU外来~

座 長: 塩澤 綾 (神奈川県立がんセンター 看護局 がん看護専門看護師)  
講 師: 稲本 賢弘 (国立がん研究センター中央病院 造血幹細胞移植科)  
講 師: 望月 朋美 (国立がん研究センター中央病院 看護部 がん化学療法看護認定看護師)

教育セミナー14 (共催:O&M Halyard Japan合同会社) 2月20日 (日) 9:10~10:10 第6会場 (G401+G402)

抗がん薬曝露対策について~コロナ禍におけるPPE不足時のチームでの取り組み

座 長: 柏木 夕香 (新潟県立がんセンター新潟病院 がん看護専門看護師)  
講 師: 高畑 知帆子 (愛知県がんセンター がん化学療法看護認定看護師)

教育セミナー15 (共催:日本コヴィディエン株式会社) 2月20日 (日) 9:10~10:10 第7会場 (G403)

CVポートにおける“感染”に立ち向かう

~より安全なCVポート管理を目指して~

座 長: 海津 未希子 (みその生活支援クリニック がん看護専門看護師)  
講 師: 渡辺 和宏 (東北大学 総合外科 医師)  
講 師: 土井 久容 (神戸大学医学部附属病院 腫瘍センター、通院治療室 がん化学療法看護認定看護師)

教育セミナー16 (共催:インサイト・バイオサイエンシズ・ジャパン合同会社) 2月20日 (日) 9:10~10:10 第8会場 (G404)

胆道癌治療における個別化治療の幕開け

- ・胆道癌治療とFGFR阻害薬の概要
- ・ゲノム医療で検査前・後の患者への説明

座 長: 中村 喜美子 (鈴鹿医療科学大学 がん看護専門看護師)  
講 師: 近藤 俊輔 (国立研究開発法人国立がん研究センター中央病院 通院治療センター長)  
講 師: 三浦 仁美 (国立研究開発法人国立がん研究センター中央病院 看護部 副看護師長、がん薬物療法看護認定看護師)